

白河市第2次総合計画

第9期実施計画

令和3年度～令和5年度

白河市



基本目標1

安全・安心に暮らせる人にやさしいまち

【安全・安心分野】



基本目標1 安全・安心に暮らせる人にやさしいまち【安全・安心分野】

施策 1-1 防災・減災対策の充実

【めざすまちの姿】

市民一人ひとりが防災・減災に対する知識を身につけ、理解を深めることで、防災意識の高揚が図られるとともに、自主防災組織等の活動の充実により、平時から災害への備えができています。防災力の高い地域社会が実現されています。

No	事業名	事業概要	R3事業費(千円)	3か年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源 一般財源	R3	R4	R5			
1	総合防災訓練事業	過去の災害を教訓に、平時から災害へ備えるため、市、防災関係機関、自治会、消防団、市民等が参加する、総合的な訓練を隔年実施し、防災意識の高揚を図る。(隔年実施)	404				継続		生活防災課
			0						
			404						
2	自主防災組織育成助成事業	自主防災組織の結成促進及び育成のため、設立時の補助金を交付し、「自分たちの地域は自分たちで守る」という共助の仕組みづくりを推進する。	200				継続		生活防災課
			0						
			200						
3	震災対策農業水利施設整備事業	地震による被災の影響が大きい農業水利施設の耐震性を点検調査するとともに、地震により施設の損壊のおそれがあるなど必要な耐震性を有していない農業水利施設の整備を実施することにより災害の未然防止を図る。	91,260				継続		農林整備課
			91,200						
			60						
4	ブロック塀等改修助成事業	道路沿いにある建築基準法に適合しないブロック塀等の除却・新設及び改修について費用の一部を助成することで、震災に強いまちづくりを推進する。	2,250				継続		建築住宅課
			1,325						
			925						
5	緊急自然災害防止対策事業(河川)	令和元年度台風19号の豪雨により準用・普通河川において甚大な被害が発生した。被災箇所の多くが浸食を受け崩壊が起きた天然護岸であることから、氾濫のリスクを低減するため、河川護岸の整備を実施する。	100,000				継続		道路河川課
			100,000						
			0						
6	緊急浚渫推進事業	河道内に堆積した土砂の撤去や繁茂した樹木を伐採し、河川の流下断面を確保することにより、河川氾濫の危険性を軽減する。	155,000				新規		道路河川課
			155,000						
			0						
7	土のうステーション設置事業	集中豪雨や台風に備え、市民が自由に持ち出せる「土のうステーション」を設置し、防災力の強化と防災意識の向上を図る。	4,300				新規		道路河川課
			4,300						
			0						

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

No	事業名	事業概要	R3事業費(千円)		3カ年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源	R3	R4	R5			
			8	一般公開用地理情報システム(GIS)整備事業	災害発生時の浸水、土砂崩れ、通行止め等の情報を迅速に提供するため、現在のGIS(地図情報システム)を一般市民の閲覧が可能なシステムへ更新する。	5,419	0			
			5,419							

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標1 安全・安心に暮らせる人にやさしいまち【安全・安心分野】

施策 1-2 消防・救急体制の強化

【めざすまちの姿】

地域の安全を守る人材の確保や施設の整備により、緊急時に迅速かつ的確に対応できる消防・救急体制が確立することで、地域住民が安心して暮らせる環境が整っています。

No	事業名	事業概要	R3事業費(千円)		3か年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源	R3	R4	R5			
1	消防屯所等整備事業	緊急時、迅速に対応できる環境を整備するため、災害時のみならず、平常時から地域に密着した活動を展開している消防団の拠点である屯所を整備する。	11,119				継続		生活防災課	
			7,400							
			3,719							
2	消防車両等整備事業	緊急時、迅速に対応できる環境を整備するため、消防団活動に必要なポンプ自動車、小型動力ポンプ、軽積載車の配備を行う。	21,450				継続		生活防災課	
			16,000							
			5,450							
3	消防施設整備(消火栓等)事業	緊急時、迅速に対応できる環境を整備するため、水道管の新規敷設に伴い、消火栓の設置にかかる費用を負担する。	5,000				継続		生活防災課	
			0							
			5,000							
4	消防団員装備品整備事業	消防団員の安全確保のため、「消防団の装備の基準」等に基づき、装備品の充実・強化を図る。	10,469				継続		生活防災課	
			0							
			10,469							

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標1 安全・安心に暮らせる人にやさしいまち【安全・安心分野】

施策 1-3 交通安全対策の充実

【めざすまちの姿】

市民一人ひとりの交通安全意識の醸成が図られ、交通ルールを守り、思いやりのある交通マナーを実践しています。地域ぐるみによる活発な交通安全活動などが行われ、安全な交通環境が整うことで、子どもや高齢者、障がい者の安全が確保されています。

No	事業名	事業概要	R3事業費(千円)		3か年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源	R3	R4	R5			
1	交通安全啓発事業(4地域)	交通事故の無い安全・安心な地域社会を構築するため、市内小学生による交通安全鼓笛パレードや交通安全ポスター・標語コンクールを実施し、交通安全に対する意識の高揚を図る。	645				継続		生活防災課	
			0							
			645							
2	交通教育専門員事業	交通教育専門員を中心に、地域での交通安全活動や交通安全広報活動を行い、市民の交通安全意識の醸成を図る。	2,222				継続		生活防災課	
			0							
			2,222							
3	交通安全施設整備事業	市道に計画的に区画線、カーブミラー、ガードレール等を設置し、歩行者及び通行車両の安全を確保する。	8,000				継続		道路河川課	
			0							
			8,000							
4	生徒用ヘルメット贈呈事業	自転車通学における交通事故等から子どもたちを守るため、中学1年生に対してヘルメットを贈呈する。	1,082				継続		学校教育課	
			0							
			1,082							
5	園児の散歩道安全対策事業	幼稚園、保育園周辺の散歩道は、未就学児を中心とした子供たちが日常的に集団で活動する道路であり、特に安全対策を要するため、早急に安全施設整備等を行う。	10,000				継続	Ⅱ(2)	道路河川課	
			9,500							
			500							

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標1 安全・安心に暮らせる人にやさしいまち【安全・安心分野】

施策 1-4 防犯・消費生活対策の充実

【めざすまちの姿】

自分たちの地域は自分たちで守るという意識のもと、地域自衛型の防犯活動が行われ、地域社会において犯罪や事件の起きにくい防犯体制が整っています。
 消費者トラブルに巻きこまれない対策が適切に行われ、日常生活の安心が確保されています。

No	事業名	事業概要	R3事業費(千円)			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	3カ年の事業計画				
			一般財源	R3	R4	R5		
1	無料法律相談事業	多様化・複雑化するトラブルに適切に対応し、市民が抱える不安を解消するため、弁護士による無料法律相談を実施する。	1,080				継続	生活防災課
			0					
			1,080					
2	消費者行政事業	広範・複雑・高度化している消費者問題を解消するため、「白河市消費生活センター」において、住民からの消費生活相談に対応する。	8,452				継続	生活防災課
			7,266					
			1,186					

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標1 安全・安心に暮らせる人にやさしいまち【安全・安心分野】

施策 1-5 原子力災害対策の推進

【めざすまちの姿】

放射性物質による環境汚染への対処が行われ、市内全域が放射線から安全な地域となり、市民が安心して元の生活を送れています。

No	事業名	事業概要	R3事業費(千円)	3カ年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	R3	R4	R5			
1	仮置き場設置事業	除染作業に伴い発生した除去土壌等について、中間貯蔵施設に搬出が完了するまで仮置場で安全に管理し、併せて空間放射線量モニタリングも継続実施する。	一般財源				継続		環境保全課
			135,518						
			135,518						
			0						
2	民間宅地除染対策事業	放射線に対する市民の不安を解消するため、空間放射線量モニタリングを継続的に行うとともに、市民に分かりやすく公表する。	一般財源				継続		環境保全課
			56,612						
			56,612						
			0						

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標2

いきいきと健やかで明るい笑顔があふれるまち

【健康・福祉・医療分野】



基本目標2 いきいきと健やかで明るい笑顔があふれるまち【健康・福祉・医療分野】

施策 2-1 健康づくり・健康管理の推進

【めざすまちの姿】

市民が健康づくりと疾病予防に関心を持ち、自主的な健康増進活動が活発化されることで、健康で生きがいを持ち自立した生活が送られるとともに、あらゆる世代の健やかな暮らしを支える良好な社会環境の構築により、健康寿命が伸びています。

No	事業名	事業概要	R3事業費(千円)			区分	地方創生事業	担当課	
			特定財源	3か年の事業計画					
			一般財源	R3	R4	R5			
1	外部被ばく検査事業	市民の希望者に外部被ばく線量を測定できる電子式線量計を貸出し、一人ひとりの生活実態に即した線量を把握することで、健康不安の軽減と健康管理に反映させる。	179				継続	健康増進課	
			179						
			0						
2	予防接種事業	定期接種及び定期外である「おたふくかぜ」、「妊娠希望者等の風しん」及び「中学3年生インフルエンザ」のワクチン接種等を実施し、費用負担の軽減を図り子育てしやすい環境づくりを推進する。また、風しん抗体価の低い42～59歳男性に対し、抗体検査及び予防接種を実施することにより先天性風疹症候群の予防につなげる。	188,034				継続	II(2)	健康増進課
			4,832						
			183,202						
3	歯科保健事業	むし歯を予防するためフッ化物を活用し歯質の強化を図る。3歳児までは、フッ化物歯面塗布、4歳以上の幼稚園・保育園の園児及び小学校の児童並びに中学校の生徒に対してはフッ化物洗口を実施する。さらに、むし歯有病率が高くなる年中・年長児のいる幼稚園・保育園等に歯科衛生士を派遣し、6歳臼歯の大切さについての意識の醸成を図る。	1,500				継続	II(2)	こども支援課
			180						
			1,320						
4	禁煙応援プロジェクト事業	喫煙による動脈硬化や受動喫煙による健康被害を防止するため、個別面接を行いながら3か月間、禁煙を支援する。また、受動喫煙防止対策について正しい知識の周知に努める。	35				継続	III(5)	健康増進課
			0						
			35						
5	スリムアッププロジェクト事業	肥満を改善するため、18歳から74歳でBMI24以上の希望者を対象に、個人に合った運動や栄養指導を実施し、3か月で3Kg以上の減量目標の達成を支援する。	203				継続	III(5)	健康増進課
			0						
			203						
6	へる塩プロジェクト事業	高血圧予防講演会や減塩教室を開催するとともに、特定健診で血圧高値の方や小学6年生に対し尿検査による塩分測定を実施し減塩についての啓発を行う。併せて、へる塩健康応援店の普及を図ることにより、健康に関する市民の意識の向上に努める。	827				継続	III(5)	健康増進課
			504						
			323						
7	野菜で健康応援プロジェクト事業	生活習慣病の予防と重症化防止のため、健康に対し無関心な方や若年層へ働きかける手段として、カゴメ株式会社とタイアップし、健康づくり意識の向上や食習慣の改善並びに減塩習慣の獲得を図る。	1,199				継続	III(5)	健康増進課
			1,199						
			0						

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

No	事業名	事業概要	R3事業費(千円)			3か年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課	
			特定財源				R3	R4				R5
			一般財源									
8	健康ポイント事業	市民の健康に対する意識の醸成と健康増進のため、スマホアプリや活動量計を活用し、日々の歩行や運動などの測定データを自動的に管理するとともに、活動量に応じてポイントを付与することができる「健康ポイントプログラム」を導入し、健康づくりを支援することで、健康寿命の延伸と医療費の抑制を図る。	32,154			新規	III(5)	健康増進課				
			15,673									
			16,481									
9	特定保健指導事業	生活習慣病を予防することにより健康寿命を延ばし、医療費適正化につなげるため、特定健康診査の結果通知に基づき、動機付け支援、積極的支援など対象者に応じた指導を実施する。	4,888			継続	III(5)	健康増進課 国保年金課				
			4,884									
			4									
10	重症化予防事業	糖尿病の受診中断者や未受診者など、糖尿病性腎症の重症化リスクが高い方を主治医と連携して支援する「糖尿病性腎症重症化予防プログラム」や、このプログラム以外の生活習慣病重症化リスクが高い方を対象に、個別面接、家庭訪問等を行い、自主的に生活習慣の改善が出来るように支援し、医療費の抑制を図る。	658			継続	III(5)	健康増進課 国保年金課				
			658									
			0									
11	特定健康診査事業	生活習慣病の予防及び重症化を防止することにより健康寿命を延ばし、医療費適正化につなげるため、特定健康診査を実施し、内臓脂肪の蓄積を伴うメタボリック症候群に該当する方や境界域にある予備群の方を的確に把握し保健指導に繋げる。	63,381			継続	III(5)	国保年金課				
			53,936									
			9,445									
12	受診率等向上対策事業費	特定健康診査の受診率向上を図るため、「心電図検査」、「眼底検査」、「貧血検査」を追加するとともに、特定健診の自己負担の無償化を実施した。併せて過去の受診記録データから基礎分析を行った受診勧奨や、受診率の低い若年層の健康意識の向上のためにスマホを活用した事業などを実施する。	5,994			拡充	III(5)	国保年金課				
			5,994									
			0									
13	国民健康保険医療費適正化事業	国民健康保険被保険者の医療費を適正化するため、重複頻回受診者を訪問し、病状や受診状況を確認し、健康管理を指導することで、適切な受診を図る。また、ジェネリック医薬品使用差額通知書の送付や、啓発シールの配布により、同薬品使用率の向上を図る。	2,718			継続		国保年金課				
			2,718									
			0									
14	白河QOL向上プロジェクト事業	市民のQOL(生活の質)を長く、良く保ち続けるため、実態調査を行い、医療・介護・健診データと関連付けた分析を行う。その結果に基づき、健康支援事業を展開し、健康寿命の延伸と医療費の抑制につなげる。	1,898			継続	III(5)	健康増進課				
			1,634									
			264									
15	すこやか相談・発達支援事業	保育園・幼稚園の4歳児を対象に「すこやか相談会」を実施し、保護者の子育てに関する悩みや心配事に応じるとともに、相談会後のフォローアップに努め継続的な支援を行う。併せて、保育園・幼稚園の保育力向上も図る。さらに、発達の遅れの可能性がある乳幼児を対象に、発達支援教室の開催(一部委託)や医師による発達相談会、保育園・幼稚園の巡回相談を実施することで育児不安を軽減し、健やかな発達支援を促す。また、今年度は教育部門との連携を推進するためモデル校の選定等に取り組む。	6,108			継続	II(2)	こども支援課				
			2,376									
			3,732									
16	骨髄移植ドナー支援事業	骨髄等提供のために仕事を休んだことによる、骨髄等提供者(ドナー)の経済的な負担を軽減するため、ドナーに対して助成金を交付することにより、骨髄等の移植の推進及びドナー希望登録者の増加を図る。	140			継続		健康増進課				
			140									
			0									

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

No	事業名	事業概要	R3事業費(千円)			3カ年の事業計画	区分	地方創生 事業	担当課
			特定財源						
			一般財源	R3	R4				
17	新型コロナワクチン接種事業	全国一斉に開始する新型コロナワクチン接種では、「医療従事者」、「65歳以上の高齢者」、「基礎疾患を有する方など」及び「その他一般の方」の順で接種を行うことで、新型コロナウイルス感染症の発症予防及び重症化予防、さらには感染症のまん延の防止を図る。	229,356			新規		健康増進課	
			229,356						
			0						
18	新しい生活様式・快適空間創造事業(公園)	新たな生活様式を踏まえ、運動を新しい日常生活に取り入れながら健康的に日々の暮らしを送ることを目的に、公園内への健康遊具の設置等を行い、高齢者や若者の社会参加を促す場所としての環境整備を図る。	27,000			新規	Ⅲ(5)	都市計画課	
			26,750						
			250						

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標2 いきいきと健やかで明るい笑顔があふれるまち【健康・福祉・医療分野】

施策 2-2 医療体制の充実

【めざすまちの姿】

市民一人ひとりが「かかりつけ医」を持ち、身近な地域で適切な医療を受けられています。
休日や夜間の急病に対して、誰もが安心して医療を受けられる体制が整っています。
国の制度等の変更や社会経済情勢の変化に柔軟に対応した国民健康保険制度の健全な運営が図られています。

No	事業名	事業概要	R3事業費(千円)	3カ年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源 一般財源	R3	R4	R5			
1	在宅当番医制事業	休日における初期救急医療体制の確保を図る。	2,538				継続	Ⅱ(2)	健康増進課
			0						
			2,538						
2	休日歯科診療事業	休日における歯科診療体制の確保を図る。	1,011				継続	Ⅱ(2)	健康増進課
			0						
			1,011						
3	小児平日夜間救急医療事業	子どもの健康を守り、安心して子育てができる環境の向上に資するため、夜間における小児初期救急医療体制の整備充実を図る。	2,098				継続	Ⅱ(2)	健康増進課
			0						
			2,098						
4	病院群輪番制事業	休日・夜間に入院治療を要する重症患者に対し、二次救急医療の確保を図る。	8,875				継続		健康増進課
			0						
			8,875						
5	救急医療体制強化支援事業	救急搬送を受け入れている二次救急医療機関に対し、本市及び西白河郡内町村で医師の確保を支援することで、救急搬送の応需率向上を図り、救急医療体制を強化する。	20,100				継続		健康増進課
			0						
			20,100						
6	地域医療体制支援事業	救急医療・周産期医療・小児医療及び脳疾患医療の充実ため、本市及び西白河郡内町村・那須町において、県南地域の基幹病院である白河厚生総合病院に対し支援を行い、医療体制の整備充実を図る。	55,400				拡充	Ⅲ(5)	健康増進課
			0						
			55,400						
7	みんなが安心できる地域医療づくり事業	市民の適正な医療機関の受診方法について啓発を行う。また、医学部生を対象に地域医療体験研修事業を実施し、将来の医師確保に向けての布石とする。	785				継続		健康増進課
			0						
			785						
8	医療人材確保支援事業	白河地域の看護師不足に対応するため、白河医師会白河准看護学院の安定的な運営を支援し、看護師の確保を図る。	1,924				拡充		健康増進課
			0						
			1,924						

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

No	事業名	事業概要	R3事業費(千円)			3カ年の事業計画	区分	地方創生 事業	担当課
			特定財源						
			一般財源	R3	R4				
9	医療機関新規開業支援事業	安心して暮らせる医療体制を整備するため、市内で新たに開業する医師及び医業を継承する医師に対して奨励金を支給し、医師の確保を図る。	10,253				拡充	Ⅱ(2)	健康増進課
			0						
			10,253						

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標2 いきいきと健やかで明るい笑顔があふれるまち【健康・福祉・医療分野】

施策 2-3 子育て支援の推進

【めざすまちの姿】

子どもと保護者の保育ニーズに合わせたきめ細やかなサービスを提供することにより、子育てに対する不安も減り、子どもは伸び伸びと心身とも健やかに成長しています。
 子育てに伴う経済的負担の軽減を含めた総合的な支援策を充実・拡充することにより、子どもを安心して産み、子育てしやすいまちが形成されています。

No	事業名	事業概要	R3事業費(千円)		3か年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源	R3	R4	R5			
1	地域子育て支援拠点事業	乳幼児とその保護者が気軽に集い、語り合い、交流する場を設けるとともに、必要に応じて育児相談や子育て情報の提供を行うことにより子育てを支援する。	12,498				継続	II(2)	こども支援課	
			8,330							
			4,168							
2	子育て支援ガイドブック作成事務	妊娠・出産・育児・子育てに関する情報を一元化し、行政サービスや各種手当、相談窓口などの情報をわかりやすく提供するとともに、広く市民に周知することで、出産や育児など子育てに対する不安の軽減を図る。	-				継続	II(2)	こども支援課	
			-							
			-							
3	ファミリーサポートセンター委託事務	子育てを手伝って欲しい人と子育てを手伝ってあげたい人が会員となり、子どもの一時的な預かりや保育園・幼稚園等への送迎など子育てを支え合う事業を支援する。	2,283				継続	II(2)	こども支援課	
			1,520							
			763							
4	家庭訪問型子育て支援(ホームスタート)事業	未就学児を持つ引きこもりがちな親を対象に、地域の子育て経験者が定期的に家庭を訪問し、地域社会との関わりを手助けするなど、孤立化や児童虐待の未然防止につなげる活動を支援する。	2,072				継続	II(2)	こども支援課	
			2,042							
			30							
5	保育元気アップ緊急支援事業	保護者の放射性物質への不安や児童の運動不足解消のため、保護者への相談事業を実施するとともに、外遊びなどの自然と触れ合う機会を創出することにより、安心して子育てできる環境の整備を図る。	8,585				継続	II(2)	こども育成課	
			8,585							
			0							
6	子育てサロン推進事業	子育てを楽しめる環境づくりを促進するため、未就学児及びその保護者が気軽に集い交流し、仲間づくりを行う場を運営する団体に対し、その費用の一部を助成する。	480				継続	II(2)	こども支援課	
			0							
			480							
7	母子健康支援事業(小さな赤ちゃん親子手帳事業)	妊娠、出産、育児に関する正しい知識の普及と、愛着形成の促進、メディア依存の予防、育児不安の軽減のため、母子手帳交付時の保健指導やハイリスク妊婦ケアプランの作成、離乳食相談会の開催、乳幼児健診での集団教育、幼稚園・保育園等での保護者講演会、子育て講話の動画配信などを実施することにより、子育て支援の充実を図る。さらに、小さく生まれた赤ちゃん(未熟児等)とその家族を支援するため、小さな成長発達が実感できるよう工夫した親子手帳を作成し配布する。	3,204				継続一部新規	II(2)	こども支援課	
			1,714							
			1,490							

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

No	事業名	事業概要	R3事業費(千円)			3か年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源			R3	R4	R5			
			一般財源								
8	子育て支援アプリ活用事業	スマートフォン向けの子育て支援アプリを活用し、子育て支援の取組みや地域子育て支援拠点、遊び場等の情報を迅速に分かりやすく発信することで子育てを支援する。	145				継続	II(2)	こども支援課		
			0								
			145								
9	保育園給食検査体制整備事業	市内の公立・私立保育園に放射能測定システムを整備するとともに、検査員を配置し、食材等を検査することにより保育園給食の安全・安心を確保する。	11,107				継続	II(2)	こども育成課		
			11,107								
			0								
10	放課後児童クラブ運営事業	保護者の就労等の理由により放課後留守家庭になる児童に対し、遊びと生活の場を提供することにより子どもの健全育成を図る。	139,141				継続	II(2)	こども育成課		
			108,791								
			30,350								
11	こども医療費助成事業	出生から18歳までの入院・外来に係る医療費の保険診療分一部負担金を助成することで、児童の健全な育成と更なる福祉の増進を図る。	283,563				継続	II(2)	こども支援課		
			142,554								
			141,009								
12	母子訪問指導事業	妊産婦・乳幼児の家庭訪問を実施し保健指導を行うとともに、生後4ヶ月までの乳児のいる家庭を全戸訪問するこにちは赤ちゃん訪問事業や、養育支援が必要な家庭を訪問する養育支援訪問事業と一体的に事業を実施することで健やかな子育てを支援する。	4,148				継続	II(2)	こども支援課		
			1,623								
			2,525								
13	特定不妊治療費用助成事業	子どもを希望しながらも恵まれない夫婦に対し、特定不妊治療及び男性不妊治療の治療費の一部を助成し、経済的負担の軽減を図る。	5,000				継続	II(2)	こども支援課		
			0								
			5,000								
14	妊産婦健康診査事業	安心して出産に臨めるよう妊娠中に15回の検診を実施するとともに、新たに産後2週間健診や妊娠20週前後の健診に超音波検査を追加することにより、妊娠中及び産後の異常の早期発見を図る。また、産後うつ質問票の実施による精神面の早期支援や新生児の虐待予防の観点から必要なサービスへの橋渡しなど、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を行う。	57,785				拡充	II(2)	こども支援課		
			2,050								
			55,735								
15	「ふれあいの場」創出事業	少子化問題への解決策として、県南地域の独身男性及び独身女性を対象に県南9市町村で連携し、「出逢いの場」の提供をはじめ、「世話やき人」の発掘など人材育成も含めた結婚支援事業を行い、結婚観の醸成を図る。	500				継続	II(1)	生活防災課		
			0								
			500								
16	新生児聴覚検査事業	先天的な聴覚障害による音声言語発達等への影響が最小限に抑えられるよう、新生児聴覚検査を実施し、早期発見・早期療育を図る。また、検査に係る費用について一部公費負担を増額し、受診者の経済的負担の軽減を図る。	1,947				継続	II(2)	こども支援課		
			0								
			1,947								
17	産後ケア事業	若年夫婦や子育て体験の不足等により育児の知識や技術に不安を持つ産婦に対し、宿泊ケア・日帰りケアを提供することにより自信を持って育児が行えるように支援し、子どもを安心して産み育てられる環境づくりを推進する。	589				継続	II(2)	こども支援課		
			294								
			295								

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

No	事業名	事業概要	R3事業費(千円)			3か年の事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源						
			一般財源	R3	R4				
18	乳幼児健康診査事業	乳幼児の健康管理、疾病の早期発見と子育て支援を目的に、発達の節目である4か月児・1歳児・1歳6か月児・2歳児・3歳児を対象に健診を行う。また、発達支援や虐待予防に重点を置いた問診・指導を行うとともに、栄養指導・歯科指導・フッ化物歯面塗布を同時に実施するなど、内容を充実させ、切れ目ない支援を行う。	5,839			継続	II(2)	こども支援課	
			620						
			5,219						
19	病児保育事業	保護者の育児への負担軽減を図るため、病気の治療中または回復期にあり、保育園や家庭での保育が困難な子どもを一時的に預かる病時保育施設を運営し、仕事と育児の両立を支援する。	16,701			継続	II(2)	こども育成課	
			10,790						
			5,911						
20	子どもの居場所づくり支援事業	生活から学習面まで多面的に支援するため、放課後などに食事の提供や学習支援等を行う子どもの居場所(こども食堂)を確保し、子どもの健やかな育成を図る。	1,320			継続	II(2)	こども支援課	
			1,320						
			0						
21	ひとり親家庭ジョブサポート事業	ひとり親家庭の親に対する就業支援のため、生活の安定と自立のために寄り添う「就業支援専門員」を配置する。	2,049			継続	II(2)	こども支援課	
			1,028						
			1,021						
22	ひとり親家庭キャリアアップ応援貸付事業	資格取得のために養成機関で修業中のひとり親家庭の親に対して、生活費月5万円(子どもの人数による加算有り)を貸し付けるとともに、修業終了後一定の条件を満たした場合、その返還を免除することで経済的自立を支援する。	2,400			継続	II(2)	こども支援課	
			0						
			2,400						
23	ひとり親家庭医療費助成事業	母子・父子家庭の親と児童及び父母のいない児童の健康と福祉の増進を図ることを目的に、医療費の一部を助成する。	12,855			拡充	II(2)	こども支援課	
			6,423						
			6,432						
24	ひとり親家庭キャリアアップ応援給付事業	養成機関で資格取得を目指す場合に、一定期間訓練促進給付金を支給し、修業期間中の生活費の負担軽減を図る。	6,530			継続	II(2)	こども支援課	
			4,897						
			1,633						
25	就学援助事業	就学困難と認められる児童生徒の保護者の負担軽減を図るため、学用品費や給食費など必要となる経費の援助を行う。	80,399			継続	II(2)	学校教育課	
			0						
			80,399						
26	多子世帯給食費負担軽減事業	子育てしやすい環境の充実を図るため、18歳以下の兄弟姉妹のうち、義務教育を受けている第3子以降の児童生徒を対象に学校給食費を全額助成し、保護者の負担軽減を図る。	17,564			継続	II(2)	健康給食推進室	
			0						
			17,564						
27	子育て世代包括支援センター事業	妊娠期から子育て期にわたり切れ目ない支援を実施するため、相談機能の充実や関係機関との連携強化を図り、育児不安の解消、虐待予防に努め、健やかな子育ての支援を推進する。	1,264			継続	II(2)	こども支援課	
			842						
			422						

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

No	事業名	事業概要	R3事業費(千円)			区分	地方創生事業	担当課	
			特定財源	3か年の事業計画					
			一般財源	R3	R4				R5
28	保育士確保対策事業	民間保育園等の保育士不足に対応するため、人材派遣会社の紹介により保育士を採用する際の紹介料に相当する額を補助する。また、保育園や認定こども園の増築・新築に伴う開園準備のため、事前に保育士を確保した場合に賃金の一部を補助する。	600			継続	II(2)	こども育成課	
			0						
			600						
29	人材確保・組織体制強化事業 (保育体制・保育補助者 雇上強化事業)	保育の受け皿拡大に必要となる保育人材の確保及び保育士の負担軽減を図るため、保育支援者及び保育補助者の雇用に必要な経費の一部を補助する。	8,128			継続	II(2)	こども育成課	
			6,662						
			1,466						
30	白河っ子すくすく赤ちゃん クーポン券支給事業	子育て世帯の経済的負担を軽減するため、0歳児と1歳児を持つ家庭に対して、おむつ、おしりふき、ゴミ袋等と交換できる3万円分のクーポン券を交付し、安心して子育てができる環境を整備する。	24,440			継続	II(2)	こども支援課	
			0						
			24,440						
31	子どもに係る国民健康保険税 の減免事業	子育て世代の負担軽減を図るため、子ども(18歳以下)に係る国民健康保険税均等割を全額免除する。	19,917			継続	II(2)	国保年金課	
			19,917						
			0						
32	白河市新婚生活スタート 応援事業	若年層の婚姻率を上げるため、若年・低所得の新婚世帯に対して、結婚に伴う新生活のスタートアップに係る経費(住居の購入費、家賃、引越費用等)を補助し、定住促進及び少子化対策を図る。	3,000			継続	II(2) III(2)	建築住宅課	
			1,500						
			1,500						
33	子育て短期支援事業	保護者の育児疲れ等により、家庭における児童の養育が困難となった場合に、児童福祉施設等で一時的に児童の養育を行う事業を実施し、子育てしやすい環境づくりを推進する。	163			継続	II(2)	こども支援課	
			109						
			54						
34	白河っ子応援！子育てなるほど バスツアー事業	子育て期の親子、出産予定の方や子育てに関心のある方などを対象に、市の子育て関連施設・事業の紹介などを行うバスツアーを実施し、「安心して産み育てられるまち」を内外に発信する。	28			継続	II(2)	こども支援課	
			0						
			28						
35	妊産婦医療費助成事業	妊娠期の疾病や負傷等は母体だけでなく、胎児への影響も懸念されることから、妊婦が安心して出産を迎えられるよう医療費の助成を行い、妊婦の経済的負担の軽減を図る。	10,662			継続	II(2)	こども支援課	
			0						
			10,662						
36	ごみ袋支給事業	児童扶養手当受給者を対象にごみ袋を支給することにより、一人親世帯の経済的負担軽減を図るとともに自立を支援する。	2,730			継続	II(2)	環境保全課	
			880						
			1,850						

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標2 いきいきと健やかで明るい笑顔があふれるまち【健康・福祉・医療分野】

施策 2-4 高齢者福祉の推進

【めざすまちの姿】

高齢社会に対応した介護・保健福祉・生きがいがづくりなどの各種取組みを計画的に進めることで、高齢者を含めたすべての市民が個人の尊厳を保持しながら、住み慣れた地域で心身ともに健やかに暮らしています。

No	事業名	事業概要	R3事業費(千円)			区分	地方創生事業	担当課	
			特定財源	3か年の事業計画					
			一般財源	R3	R4	R5			
1	要介護高齢者介護激励金給付事業	在宅介護者の経済的負担を軽減するため、要介護3～5の認定を受けた65歳以上の高齢者を在宅で介護している方に対し、毎年激励金を支給する。	13,325				継続	高齢福祉課	
			13,325						
			0						
2	白河市老人クラブ連合会運営事業	高齢者の生きがいがづくりのための多様な社会活動支援として、白河市老人クラブ連合会を通して単位老人クラブの運営費を助成する。	2,539				継続	Ⅲ(5)	高齢福祉課
			686						
			1,853						
3	老人クラブ活動特別事業	高齢者の生きがいがづくりのため、老人クラブ連合会が各地域において工夫を凝らして行う事業に要する経費及び連合会の運営費を助成する。	1,626				継続	Ⅲ(5)	高齢福祉課
			133						
			1,493						
4	老人クラブ友愛訪問事業	老人クラブが行う一人暮らし高齢者及び寝たきり高齢者等に対する訪問による安否確認活動の経費を愛の基金を活用し助成し、一人暮らし高齢者等の孤立防止を図る。	350				継続	Ⅲ(5)	高齢福祉課
			350						
			0						
5	車イス同乗軽自動車貸出事業(4地域)	自力歩行が困難な高齢者や障がい者の通院等の外出を支援するため、車椅子同乗軽自動車や昇降シート付軽自動車の貸出しを行う。	472				継続	高齢福祉課	
			0						
			472						
6	高齢者あんしん見守り事業	一人暮らしの高齢者や身体障がい者等が安心して暮らせるようにするため、ペダント式の緊急通報装置やセンサー等を利用し、急病や事故等の緊急時に迅速かつ適切な対応ができるようにするとともに、地域協力員や民生委員等と連携して見守りを実施する。	7,021				拡充	Ⅲ(5)	高齢福祉課
			4,055						
			2,966						
7	寝具乾燥業務委託事業	在宅生活の快適化及び介護の軽減を図るため、65歳以上の一人暮らしの方や要介護3～5の認定を受けた65歳以上の寝たきりの方を対象に、月に1回寝具類の丸洗い・乾燥を行う。	480				継続	高齢福祉課	
			0						
			480						

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

No	事業名	事業概要	R3事業費(千円)			3か年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源			R3	R4	R5			
			一般財源								
8	要介護高齢者巡回理・美容券交付事業	在宅生活の快適化と衛生保持を図るため、要介護4・5の認定を受けた65歳以上の在宅の方を対象に、家庭で理・美容師に散髪してもらう際に使用できる助成券(1回2,500円)を年間5枚交付する。	471						継続	高齢福祉課	
			0								
			471								
9	はり、きゅう、マッサージ等施術費助成事業	70歳以上の方または身体障害者手帳1級・2級の交付を受けている65歳以上の方を対象に、はり・きゅう・マッサージの施術を受ける際に使用できる助成券(1回1,000円)を年間6枚交付する。	2,431						継続	高齢福祉課	
			2,338								
			93								
10	高齢者等住宅改修助成事業	高齢者が自宅における転倒等により介護状態に陥ることを予防するため、要支援・要介護認定を受けていない65歳以上の方を対象に、転倒防止等のために行う住宅改修に要する経費の一部を助成する。	3,150						拡充	高齢福祉課	
			945								
			2,205								
11	高齢者サロンあったかセンター事業(介護保険特別会計)	高齢者が歩いて行ける範囲を目安に、高齢者が気軽に集まり地域の住民と触れ合うことができる高齢者サロン「あったかセンター」の設置を推進し、その運営費を補助するとともに、運営に携わる高齢者サポーターを養成する。	6,489						継続	高齢福祉課	
			4,185								
			2,304								
12	介護支援いきいき長寿ポイント事業(介護保険特別会計)	高齢者が登録施設で行った介護支援活動に対して換金可能なポイントを付与し、高齢者の外出促進、社会参加、健康維持増進を図り介護予防につなげる。	1,130						継続	Ⅲ(5)	高齢福祉課
			729								
			401								
13	高齢者相談員・訪問員設置事業(介護保険特別会計)	70歳以上の一人暮らしの方又は70歳以上の方のみの世帯で希望する方(世帯)を対象に、定期的に自宅に電話をかけて安否確認を行う。また、70歳以上の一人暮らしの方と75歳以上の方のみの世帯を対象に、計画的に自宅を訪問し安否確認を行う。	13,619						継続	高齢福祉課	
			7,865								
			5,754								
14	在宅高齢者介護用品支給事業(介護保険特別会計)	在宅介護者の経済的負担の軽減及び在宅生活の継続を図るため、市民税非課税世帯に属する要介護4・5の認定を受けた65歳以上の高齢者を在宅で介護している家族の方を対象に、紙おむつ等の介護用品と引き換えるサービス券(月一回5,000円限度)を交付する。	3,043						継続	高齢福祉課	
			1,757								
			1,286								
15	食の自立支援事業(介護保険特別会計)	65歳以上の一人暮らしの方又は65歳以上の方のみの世帯で、身体の障がい等の理由により食事の用意が困難な方(世帯)を対象に、週に3回を限度とし昼食を配達するとともに安否確認を行う。	4,458						継続	高齢福祉課	
			2,574								
			1,884								
16	あったか訪問収集事業(介護保険特別会計)	自力でごみを集積所へ出すことが困難で、身近な人の協力が得られない65歳以上の一人暮らしの方等を対象に、ごみの訪問収集と安否確認を行う。	4,125						継続	高齢福祉課	
			2,382								
			1,743								
17	地域包括支援センター運営事業(介護保険特別会計)	高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせる地域づくりを推進するため、地域包括ケアシステムの中核的機関である地域包括支援センターを運営する。	88,965						継続	Ⅲ(5)	高齢福祉課
			51,377								
			37,588								
18	認知症サポーター養成事業(介護保険特別会計)	認知症高齢者の見守りを地域において行うことにより、認知症高齢者が安心して暮らすことのできる地域づくりを推進するため、認知症の基本的な知識を有する認知症サポーターを養成する。	109						継続	高齢福祉課	
			63								
			46								

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

No	事業名	事業概要	R3事業費(千円)			3か年の事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源						
			一般財源	R3	R4				
19	認知症高齢者見守り事業 (介護保険特別会計)	認知症の方やその家族が住み慣れた地域において安心して暮らし続けるようにするため、認知症の人の生きがい活動支援や介護家族の支援強化、認知症に関する正しい知識の普及啓発活動を行う認知症高齢者等支援ボランティアを養成する。	123			継続		高齢福祉課	
			71						
			52						
20	認知症ケアパス普及啓発事業 (介護保険特別会計)	認知症の方やその家族が住み慣れた地域で安心して暮らしていけるようにするため、「認知症ケアパス」を作成する。	225			継続		高齢福祉課	
			130						
			95						
21	認知症初期集中支援推進事業 (介護保険特別会計)	認知症の早期診断・早期発見に向けた支援体制を構築するため、「認知症初期集中チーム」を配置し、認知症の方やその家族に対し自立生活のサポートを行う。	778			継続		高齢福祉課	
			449						
			329						
22	認知症地域支援・ケア向上事業 (介護保険特別会計)	認知症の方が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるようにするため、家族等の相談や関係機関の連携支援を行う地域支援推進員を配置するとともに、認知症に対する啓発を行う。	2,903			継続		高齢福祉課	
			1,679						
			1,224						
23	在宅医療・介護連携推進事業 (介護保険特別会計)	医療と介護の両方を必要とする高齢者が安心して生活ができるようにするため、「白河地域在宅医療拠点センター」を中心とした、多職種協働により医療と介護を一体的に提供できる体制作りを推進する。	10,206			継続		高齢福祉課	
			5,895						
			4,311						
24	生活支援体制整備事業 (介護保険特別会計)	高齢者が住み慣れた地域でいきいきと生活できるようにするため、地域資源の活用と連携を図る生活支援協議体とコーディネーターの協働による地域支えあいの仕組みづくりを推進する。	6,462			継続	Ⅲ(5)	高齢福祉課	
			3,732						
			2,730						
25	一般高齢者介護予防事業 (介護保険特別会計)	高齢者が可能な限り地域において自立した日常生活を営むことができるようにするため、健康チャレンジ相談会や地区元気アップ講座等を開催するとともに、保健師等による健康指導を行うことで、要介護状態になることを予防する。	740			継続		高齢福祉課	
			477						
			263						
26	福祉・介護人材確保支援事業	福祉や介護人材を確保するため、しらかわ介護福祉専門学校の学生に対し、教材費の一部を助成し、学生の経済的な負担を軽減する。また、資格取得のための「介護職員初任者研修」の受講料の一部を助成する。	4,400			継続		高齢福祉課	
			3,200						
			1,200						
27	介護予防・生活支援サービス事業 (介護保険特別会計)	総合事業の開始に伴い、「介護予防訪問介護」と「介護予防通所介護」に加え、本市独自のサービスとして「介護予防生活支援サービス」と「介護予防運動機能向上サービス」を実施する。	146,057			継続		高齢福祉課	
			94,205						
			51,852						
28	高齢者居場所づくり事業 (介護保険特別会計)	高齢者の介護予防と生きがいづくりを推進するため、高齢者が気軽に集まり交流する場として、常設型の「居場所」をマイタウン白河及び表郷ボランティアネットワーク事務所に設置する。令和3年度は3カ所目の「居場所」として、新たに東文化センター内に設置する。	6,200			継続	Ⅲ(5)	高齢福祉課	
			3,999						
			2,201						
29	高齢者紙おむつ用ごみ袋支給事業	紙おむつを使用している高齢者を在宅で介護している家族の経済的負担を軽減するため、指定ごみ袋(燃えるごみ)を年間最大120枚と引き換えできる支給券を交付する。	250			継続		高齢福祉課	
			0						
			250						

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

No	事業名	事業概要	R3事業費(千円)			3か年の事業計画	区分	地方創生事業	担当課		
			特定財源	R3						R4	R5
			一般財源								
30	認知症高齢者保険加入事業	安心して暮らせる地域の実現のため、認知症の方を対象とした、徘徊中に起こした事故等に対する個人賠償責任保険に市を契約者として加入する。	109				継続		高齢福祉課		
			30								
			79								
31	らく楽健康体操事業	高齢者ができる限り要介護状態に陥ることなく、健康で生きいきとした生活を送れるようにするため、「コーディネーショントレーニング」を軸とした高齢者向け介護予防健康体操プログラムを作成し、筋力維持や運動機能の向上を図る。	711				継続	Ⅲ(5)	高齢福祉課		
			711								
			0								
32	成年後見制度利用支援事業(介護保険特別会計)	判断能力が不十分な認知症高齢者等に対し、成年後見制度の利用支援を行うことにより、要支援者の自立した生活の擁護を図る。また令和3年度より、制度に係る地域課題や解決策を検討する場として、行政と関係機関・専門職で組織される「しらかわ成年後見推進会議」を設立し、関係機関が自発的に協力する体制づくりを進める。	2,128				拡充		高齢福祉課		
			1,229								
			899								
33	自立支援型地域ケア会議技術的支援事業(介護保険特別会計)	リハビリテーションに関する専門知識を有する多職種の方の助言により、高齢者の自立支援及び生活の質の向上に資するケアマネジメントの実現と、それに基づく介護サービスの提供を実現することによりQOL(生活の質)の向上を目指す。	1,165				継続		高齢福祉課		
			751								
			414								
34	地域ケア会議推進事業(介護保険特別会計)	地域包括ケアシステムの構築に向けた施策を推進するため、医療・介護等の専門職を始め、NPO、社会福祉法人、民生委員等地域の多様な関係者による会議を開催し、共有された地域課題を地域づくりや政策形成に結びつける。	30				継続		高齢福祉課		
			18								
			12								
35	地域包括支援センター整備事業	より身近に高齢者に関わる総合相談窓口を設置し、その機能強化を図るとともに、きめ細やかな高齢者支援・地域づくりを推進するため、令和2年度、大信地域に白河市地域包括支援センターの支所として「大信サブセンター」を開設した。今後も、地域の身近な相談窓口として日常生活圏域への設置を基本とした新たな地域包括支援センターの設置に向けた取り組みを進める。	-				継続	Ⅲ(5)	高齢福祉課		
			-								
			-								
36	高齢者虐待防止対策事業(介護保険特別会計)	高齢者虐待対応マニュアルを改定するとともに、緊急の一時保護措置の体制整備を行う。併せて施設職員及び一般の方に対し、それぞれの対象者別講演会を開催し、高齢者虐待の正しい理解の促進と高齢者の権利擁護を推進する。	503				継続		高齢福祉課		
			291								
			212								
37	高齢者見守り生活支援事業	地域密着型の介護予防体制の構築と「新しい生活様式」へ対応するため、日常生活に欠かせない買い物の支援と高齢者への声かけを移動販売車で実施し、地域の高齢者を見守りながら買い物をサポートする。	5,214				拡充	Ⅲ(5)	高齢福祉課		
			2,607								
			2,607								

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標2 いきいきと健やかで明るい笑顔があふれるまち【健康・福祉・医療分野】

施策 2-5 障がい者福祉の推進

【めざすまちの姿】

障がい者の意思を尊重した福祉施策を推進することで、障がい者が住み慣れた地域で自立した生活を営むために必要なサービスと支援を受けられる社会が実現しています。

No	事業名	事業概要	R3事業費(千円)	3か年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	R3	R4	R5			
			一般財源						
1	特定疾患患者見舞金支給事業	市内に住所を有し、国が定める特定疾患や指定難病、小児慢性特定疾病で治療を受けている方及び慢性じん疾患により人工透析を受けている方を対象に、年額1万円の見舞金を支給する。	4,640				継続		社会福祉課
			0						
			4,640						
2	重度障がい者支援事業	重度の障がいのある方を対象に、医療費や通院交通費の助成、在宅で使用する治療材料費や衛生器材費の給付等を行い、経済的な負担を軽減する。また、令和3年8月診療分より、医療費の助成方法を「償還払い」から「現物給付」に見直し、県内全域の医療機関・薬局での窓口負担を無くすことで利便性の向上を図る。	119,144				拡充		社会福祉課
			56,957						
			62,187						
3	障がい福祉サービス支給事業	障がいのある方を対象に、居宅や障がい者支援施設、グループホーム等において生活介護や自立訓練、就労支援、施設入所支援などの福祉サービスを提供し、日常生活や社会生活を総合的に支援する。	1,146,680				継続		社会福祉課
			857,089						
			289,591						
4	地域生活支援事業	障がいのある方を対象に、日常生活用具の給付や相談支援員の派遣、手話等による意思疎通の支援、訪問入浴や日中一時預かりサービスの提供などを行い、自立した日常生活や社会生活を支援する。また、障がいのある方の将来や親亡き後などの緊急時に備えるため、障がい者基幹相談支援センターにコーディネーターを配置し、要支援者の掘り起こしや相談支援、関係事業所との受入れ調整など、地域生活支援体制の整備を推進する。	63,640				継続	Ⅲ(5)	社会福祉課
			19,575						
			44,065						
5	障がい児福祉サービス支給事業	障がいのある児童を対象に、居宅や障がい児通所事業所等において児童発達支援や放課後等デイサービスなどの福祉サービスを提供し、発達や自立を支援する。	351,741				継続		社会福祉課
			263,485						
			88,256						
6	難聴児補聴器購入費等助成事業	身体障害者手帳の交付対象とならない軽度・中等度の難聴を抱える児童を対象に、補聴器の購入費又は部品交換費の一部を助成し、言語の習得や教育等における健全な発育を支援する。	336				継続		社会福祉課
			112						
			224						

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標2 いきいきと健やかで明るい笑顔があふれるまち【健康・福祉・医療分野】

施策 2-6 地域福祉の充実

【めざすまちの姿】

地域でお互いに助けあい、支えあう心が育まれ、支援を必要としている人に対し、地域ぐるみで支援が行われる地域活動が活発化していることで、誰もが安心していきいき暮らせる地域社会が実現しています。

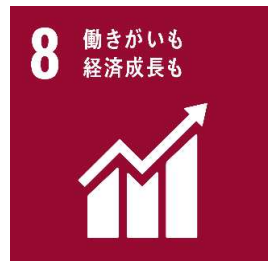
No	事業名	事業概要	R3事業費(千円)	3年間の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	R3	R4	R5			
			一般財源						
1	社会福祉協議会活動支援事業	地域における福祉課題や生活課題が多様化する中で、誰もが安心していきいきと暮らすことができるよう、市社会福祉協議会が行う各種の福祉事業を運営するための財政支援を行う。	43,000				継続		社会福祉課
			0						
			43,000						
2	生活困窮者自立支援事業	生活困窮者の現状に寄り添った相談支援体制を強化するとともに、住居確保給付金の支給や家計管理等のアドバイスを行うなど、各種支援を充実させることにより、生活保護に至る前の段階での自立を推進する。	7,690				継続		社会福祉課
			5,141						
			2,549						
3	生活保護扶助事業	被保護者の最低限度の生活を保障するため、生活保護法の規定に基づく各種扶助費の支給や必要な支援を行うことにより、自立の助長を図る。	689,607				継続		社会福祉課
			524,364						
			165,243						
4	ひきこもり自立支援事業	ひきこもりなど社会的に孤立しがちな方の自立に向けて、相談支援センターTUNAG(つなぐ)を設置し相談に応じるとともに、関係機関と連携し必要な支援へ繋げていく。また、若者に居場所(ユースプレイス)を提供し、各種プログラムを通して社会性を身に付けさせ、就労意欲の向上を図る。	12,591				継続	Ⅲ(5)	社会福祉課
			4,500						
			8,091						
5	第3期白河市地域福祉計画策定事業	地域福祉を総合的かつ計画的に推進するため、地域福祉推進の主体である市民の参加を得て地域の福祉ニーズを把握し、それに対応する必要なサービスとその現状を明らかにし、必要なサービスの質と量を確保し提供する体制を図る。	2,465				新規		社会福祉課
			0						
			2,465						
6	重層的支援体制整備事業	地域住民の複合・複雑化した支援ニーズに対応する包括的な支援体制を整備するため、対象者の属性を問わない相談支援、多様な参加支援、地域づくりに向けた支援を一体的に行う。	-				新規	Ⅲ(5)	社会福祉課
			-						
			-						

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標3

地域資源を生かし産業を育て、雇用を生むまち

【産業・雇用分野】



基本目標3 地域資源を生かし産業を育て、雇用を生むまち【産業・雇用分野】

施策 3-1 商業の振興

【めざすまちの姿】

市内各地域における商業については、それぞれの地域特性を活かした商業環境づくりにより、商店街等に人が集い、賑わいであふれています。

No	事業名	事業概要	R3事業費(千円)	3カ年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源 一般財源	R3	R4	R5			
1	商工会議所支援事業	商工業の総合的な改善・発達に資するため、白河商工会議所が行う事業に対して補助金を交付することで、地域の更なる振興及び発展を図る。	8,000				継続		商工課
			0						
			8,000						
2	商工会支援事業	商工業の総合的な改善・発達に資するため、表郷・大信・ひがしの各商工会が行う事業に対して補助金を交付することで、地域の更なる振興及び発展を図る。	12,677				継続		商工課
			0						
			12,677						
3	商店街支援事業	商店会の活力維持のため、白河市商店会連合会に対して、補助金を交付することで地域の更なる振興及び発展の促進を図る。	500				継続		商工課
			0						
			500						
4	創業者支援事業	地域経済の循環による地域活性化のため、起業にチャレンジしたい女性・若者等を支援するため「創業塾」や「女性のためのプチ起業セミナー」を開催するとともに、起業・創業に必要な経費の一部を支援するなど、創業による新たなビジネスや雇用の創造を図る。	12,020				継続	I (3)	商工課
			5,793						
			6,227						
5	創業支援資金融資制度事業	創業者や事業継承を機会に新分野に挑戦する第二創業者を対象とした運転資金及び設備資金の融資を受けやすくするため、その資金を指定金融機関に預託するとともに、信用保証料を補助することで創業の促進を図る。	12,475				継続	I (3)	商工課
			12,000						
			475						
6	商品開発・販路拡大推進事業	創業希望者や中小企業者等が行う商品・製品等の開発及び販路拡大のための展示会等出展に必要な経費の一部を補助することで、新たな付加価値の創造による産業振興を図る。	1,000				継続	I (3)	商工課
			0						
			1,000						
7	リノベーションまちづくり推進事業	中心市街地に集積する空き家・空き店舗の活用を通じ、地域コミュニティを再生しながら、新たな雇用を生み出すリノベーションまちづくりを推進し、民間活力によるまちなかの賑わい創出につなげる。	3,300				継続	I (3)	まちづくり推進課
			1,650						
			1,650						

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

No	事業名	事業概要	R3事業費(千円)			3か年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源			R3	R4	R5			
			一般財源								
8	(仮称)物産交流センター整備事業	JR白河駅舎に隣接する既存建造物を改修し、地場産品の展示販売、地域住民と来街者との交流の場を提供する施設を整備することにより、街なかの回遊性を高め、賑わいを創出する。	58,238						継続	Ⅲ(1)	まちづくり推進課
			55,125								
			3,113								
9	Omochaフリマ事業	使用しなくなった子ども用品(玩具・衣類)を対面形式で販売し情報交換を行うフリーマーケットを開催することで、中心市街地に子育て世代を中心とした新たな人の流れを呼び込み、賑わいを創出する。	650						継続	Ⅱ(2) Ⅲ(4)	まちづくり推進課
			467								
			183								
10	中心市街地空き店舗対策事業	中心市街地内において、商店街の空き店舗等を新規店舗等として活用する場合の賃借料や改修費用の一部を補助することにより、商店街の集客力や魅力の向上による賑わいの創出を図る。	6,310						継続	Ⅰ(3)	まちづくり推進課
			1,228								
			5,082								
11	まちなか居住支援事業	中心市街地内の民間賃貸住宅に居住する一定の要件を満たした子育て世代に対し、その家賃の一部を補助することにより、中心市街地への居住促進を図る。	2,124						継続	Ⅲ(2)	まちづくり推進課
			0								
			2,124								
12	中心市街地活性化支援事業(白河駅前イルミネーション事業)	白河駅前を中心としてイルミネーションを飾り付けることにより、冬季の街なかの華やかさを演出し、来街機会の増加や回遊性の向上を図る。	500						継続	Ⅲ(4)	まちづくり推進課
			0								
			500								
13	中心市街地市民交流センター(マイタウン白河)管理運営事業	マイタウン白河の管理運営に関する業務を指定管理者へ委託することにより、中心市街地の交流拠点として、効果的かつ効率的な管理運営及び活用促進を図る。	39,507						継続	Ⅲ(4)	まちづくり推進課
			4,800								
			34,707								
14	屋内遊び場「わんぱーく」管理運営事業	市民の交流拠点であるマイタウン白河4階に設置した屋内遊び場の管理・運営を行うことにより、中心市街地の賑わい創出及び子育て支援の推進を図る。	6,356						継続	Ⅱ(2)	まちづくり推進課
			4,237								
			2,119								
15	空き店舗を活用したまちなか再生支援事業	中心市街地の空き店舗を若者や子育て世代の多様な暮らし方、働き方を支援する魅力的な交流拠点として再生し、賑わい創出につなげるため、空き店舗の改装費の一部を補助する。	18,801						継続	Ⅱ(2)	まちづくり推進課
			9,400								
			9,401								

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標3 地域資源を生かし産業を育て、雇用を生むまち【産業・雇用分野】

施策 3-2 工業の振興

【めざすまちの姿】

企業の立地により、多彩な産業が集積し、地域経済の活力が維持されています。
市内企業の経営基盤が強化され、製造品の付加価値が向上し、競争力が高まっています。

No	事業名	事業概要	R3事業費(千円)		3カ年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源	R3	R4	R5			
1	中小企業支援資金融資制度事業	市内において事業を営む中小企業者の経営基盤の強化と安定的な事業運営に必要な資金の円滑化を図るため、その資金を金融機関に預託し、経営合理化資金の融通を促進させるとともに、信用保証料の補助及び利子補給を行う。	110,764				継続	I(1)	商工課	
			109,000							
			1,764							
2	産業プラザ運営事業	産業プラザ(産業支援センター及び人材育成センター)を拠点として、地域企業の経営相談、企業間連携の推進、農商工連携、起業家支援などの産業支援事業やものづくり技術講習などの人材育成事業を実施することで地元企業の振興を図る。	36,388				継続	I(1)	商工課	
			0							
			36,388							
3	企業立地奨励金事業	本市に工場又は事業所を新設・増設する事業者に対し、奨励金を交付することにより、産業の振興と雇用機会の拡大を図る。	111,966				継続	I(1)	商工課	
			0							
			111,966							
4	白河市小規模企業支援資金融資制度事業	日本政策金融公庫が行う小規模事業者経営改善資金(マル経融資)の利用者に対して、利子の一部を補助することで経営の安定化を図る。	723				継続	I(1)	商工課	
			0							
			723							
5	知的財産活用事業	中小企業の競争力の維持・強化や価格競争に陥ることなく利益率の向上が期待できる知的財産の活用を推進するため、特許や商標など知的財産を生かした支援を行う「日本弁理士会」と協定を締結し、中小企業等の知的財産の権利化・活用に向けた支援を行い、中小企業の経営基盤の強化と産業の振興を図る。	386				継続	I(1)	商工課	
			0							
			386							

基本目標3 地域資源を生かし産業を育て、雇用を生むまち【産業・雇用分野】

施策 3-3 農林業の振興

【めざすまちの姿】

安全で付加価値の高い農産物が生産され、地域の特徴を生かした農業が展開されています。
将来を担う農業従事者が育ち、農業で安定した収入を得られる環境が整っています。

No	事業名	事業概要	R3事業費(千円)	3か年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源 一般財源	R3	R4	R5			
1	水稲直播栽培助成事業	生産コストを抑えた水稲栽培を進めるため、水稲直播栽培に取り組む農業者に対し、10aあたり10,000円を助成する。(限度額あり)	4,283				継続	I(4)	農政課
			0						
			4,283						
2	水田経営安定助成事業	市が定める振興作物への作付転換と加工用米の作付拡大を促進するため、これらの作付けに対して助成を行うことにより、需要に応じた米作りを推進し農家の所得安定を図る。	10,350				継続	I(4)	農政課
			0						
			10,350						
3	白河の大地が君を待つ！ 就農全力バックアップ事業	全国的に広がる田園回帰の流れを着実に捉え、新規就農及び移住・定住を促進するため、充実した就農相談体制を継続するとともに、就農フェアへの参加や収穫体験を実施する。	2,043				継続	I(4)	農政課
			524						
			1,519						
4	農業次世代人材投資事業	農業の担い手確保と就農後の定着を図るため、人・農地プランに中心となる経営体として位置付けられている原則50歳未満の独立・自営就農者(認定新規就農者)に対し資金を交付する。	30,675				継続	I(4)	農政課
			30,675						
			0						
5	がんばる新規就農者支援事業	認定新規就農者が安定的かつ計画的に営農に臨めるよう、就農計画書、青年等就農計画書等において経営規模目標を達成するために必要な施設設備や機械購入等の経費の一部を補助する。	7,500				継続	I(4)	農政課
			0						
			7,500						
6	ディスカバー白河農活事業	集落と市が協定を結び、集落は農地や住まいの情報を提供、市は当該集落に就農及び移住希望者を斡旋し、就農体験などを通して新たな担い手の確保を図る。	900				新規	I(4)	農政課
			450						
			450						
7	がんばる後継者支援事業	農業後継者の確保・育成を図るため、一定の要件を満たす50歳未満の農業後継者等に対し激励金を交付するとともに、しらかわ農業未来塾の運営を支援する。	550				継続	I(4)	農政課
			0						
			550						

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

No	事業名	事業概要	R3事業費(千円)			3か年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源			R3	R4	R5			
			一般財源								
8	地域営農モデル総合サポート事業	農業、農村を永続的に維持・発展させるため、地域における農地の集約化を支援するとともに、農業経営の法人化・組織化を図る団体に対して、その経費の一部を補助する。また、農業経営の法人化・組織化の実例等について学ぶセミナーを開催する。	389			継続	I(4)	農政課			
			0								
			389								
9	フロンティア農業アクション支援事業	スマート農業や新しい生産技術を取り入れ、自ら意欲的に営農の改善に取り組む生産者団体等に対し、研修費用の一部を助成する。	100			継続	I(4)	農政課			
			0								
			100								
10	農業経営アカデミー推進事業	農業経営者に求められる知識や実践に裏付けられた判断力や決断力を養うため、農業経営についての講義を開催し、新たな雇用の受け皿としての可能性を広げるとともに基幹産業である「農業」の底上げを図る。	615			新規	I(4)	農政課			
			210								
			405								
11	白河市農業振興特別資金貸付事業	緊急的に資金が必要な農業者などを対象とした貸付事業を行うため、市内金融機関に対し、その原資となる資金を預託する。	40,000			継続	I(4)	農政課			
			0								
			40,000								
12	農畜産物6次化・ブランド化推進事業	農畜産物の付加価値を高めて農業所得の向上を図るため、本市農畜産物を活用した新たな商品開発、販路開拓等の取組を支援し、6次産業化及びブランド化を推進する。また、ブランドに対する信頼や共感を高めるため、「白河ブランド」について、令和2年度に見直した基本的な方針や認証基準に基づいて事業を展開する。	7,071			継続	I(4)	農政課			
			3,387								
			3,684								
13	白河産米食味分析事業	生産現場での品質・食味の向上を目的として「食味分析器」を運用し、付加価値の高い売れる白河産米づくりを支援する。	554			継続	I(4)	農政課			
			0								
			554								
14	白河市産米の消費拡大及び魅力発信事業	白河市産米の安定的な需要確保及び地産地消の推進による消費拡大を図ることを目的に、米の販売促進活動に加えて、実際に白河市産米に触れる機会の創出・誘導を図りながら、地域ブランドの確立に向けて、米以外の農畜産物や歴史・文化などの地域資源と共に白河市産米の魅力を発信する。	7,084			継続	I(4)	農政課			
			3,000								
			4,084								
15	白河市人・農地相談センター運営事業	農業に関する様々な相談に対応するため、知識・経験を有した「専門相談員」を設置し、JAや土地改良区など関係機関と連携しながら総合的な農業者支援を行う。	3,605			継続	I(4)	農政課			
			1,709								
			1,896								
16	しらかわ型農地利用集積推進事業	農地中間管理機構を通して、農地集積・規模拡大を行った農業者等(受け手)に対し規模拡大の意欲向上を図るため、集積面積に応じて協力金を交付する。	2,560			継続	I(4)	農政課			
			0								
			2,560								
17	農地中間管理(機構集積協力金)事業	持続可能な農業を構築するため、農地中間管理機構を活用した農地の出し手に対して「協力金」を支給し、農地の集積・集約化を推進する。	7,198			継続	I(4)	農政課			
			7,190								
			8								

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

No	事業名	事業概要	R3事業費(千円)			3か年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源			R3	R4	R5			
			一般財源								
18	営農再開支援事業	農地に残留する放射性物質の農作物への吸収を抑制するため、カリウム肥料を配布する。	1,621			継続				農政課	
			1,621								
			0								
19	環境保全型農業直接支払交付金事業	農地土壌の炭素貯留に効果の高い営農活動や、生物多様性の保全に効果の高い営農活動など、環境にやさしい農業に取り組む農業者組織に対し、支援を行う。	1,195			継続	I (4)			農政課	
			903								
			292								
20	耕畜連携・地域循環型農業推進事業	畜産農家が購入又は自給する稲発酵粗飼料(WCS)の費用についてその一部を助成し、水田の利活用と国内粗飼料自給力の向上を図り、耕畜連携・地域循環型農業を推進する。	1,660			継続	I (4)			農政課	
			0								
			1,660								
21	畜産クラスター事業	地域の畜産の収益力向上のために策定した畜産クラスター計画の実現に取り組む農業者等に対して、必要な家畜飼養管理施設等の整備や機械の導入費用を国の本事業補助金を活用して助成し、生産基盤の確保と競争力の強化を図る。	316			継続	I (4)			農政課	
			0								
			316								
22	大信地域市民交流センター「ひじりん館」運営事業	大信地域の生活・交流の拠点施設である「大信地域市民交流センター(ひじりん館)」において、「農畜産物」を活用した食事の提供や農産物・加工品等の販売を行う。	13,398			継続	I (4)			農政課	
			0								
			13,398								
23	第三者認証GAP取得等促進事業	農産物の安全性を消費者や流通業者へ客観的に説明できるようにするため、第三者認証GAPの指導員資格を取得する。	165			継続	I (4)			農政課	
			165								
			0								
24	農業の未来をつくるスマート農業推進事業	スマート農業を推進するため、農作業における省力・軽労化や、栽培技術の集積によるスムーズな継承等を行う農業者への支援として、機械購入費用等を補助する。	8,000			継続	I (4)			農政課	
			0								
			8,000								
25	農業法人参入促進事業	最先端技術により高収益作物の生産を実現している農業法人や新たな農の雇用を生む法人等の誘致を図り、担い手の確保、新たな農業技術の普及及び農作物生産の多様化を推進する。	152			継続	I (4)			農政課	
			0								
			152								
26	人・農地プラン作成事業	高齢化や後継者不足、耕作放棄地の増加など地域が抱える「人と農地の問題」について、地域で話し合い、将来方針を明確化することによって、農業振興と農地保全を図る。	45			継続	I (4)			農政課	
			0								
			45								
27	地域をつなぐ農村交流活動事業	農村環境の保全や地域コミュニティの維持や担い手の確保を目的として、地域と地域外の人々が、共同活動による交流を図りながら行う地域活動を支援し、農村地域の活性化を図る。	180			継続	I (4)			農政課	
			180								
			0								

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

No	事業名	事業概要	R3事業費(千円)			区分	地方創生事業	担当課
			3か年の事業計画					
			特定財源	R3	R4			
28	農業用施設維持管理事業	ため池や排水路等の農業用施設の維持管理や補修等の予防保全を行うことにより施設の延命化を図る。	40,655			継続		農林整備課
			0					
			40,655					
29	三ツ池(上池)整備改修事業	三ツ池(上池)の取水口の破損とこれに起因する土砂の堆積により、排出路の流入口付近や堆積土砂内で排水が滞留し、悪臭や害虫の発生の原因となっているほか、宅地内の排水不良も発生していることから、池の一部施設を改修し、周辺環境の改善を図る。	4,000			継続		農林整備課
			0					
			4,000					
30	中山間直接支払交付金事業	農業の生産条件が不利な中山間地域において、農地の管理方法等を定めた協定を締結し、農業生産活動を継続する集落を支援する。	12,853			継続		農林整備課
			9,625					
			3,228					
31	多面的機能支払交付金事業	農業資源の適切な管理のため、地域が共同活動で行う農地、水路等の施設の維持管理や長寿命化のための補修活動を支援する。	211,859			継続		農林整備課
			158,779					
			53,080					
32	農業水路等長寿命化・防災減災事業	農業水利施設(用排水路、堰、ため池等)の老朽化にきめ細やかに対応した機能保全計画を策定し、その計画に基づき施設の長寿命化を図るための工事を実施する。	27,570			継続		農林整備課
			26,050					
			1,520					
33	農地耕作条件改善事業	農業進出を計画する企業に対し基盤整備・施設建設等の支援を行い、農家出身者の雇用就農の受皿整備と栽培技術の提携や販路の共有等を図る。	151,100			継続	I(4)	農林整備課
			148,270					
			2,830					
34	有害狩猟鳥獣捕獲支援事業(4地区)	農林業及び生活への被害を防ぐため、有害鳥獣の捕獲に対し、補助金を支給する。ニホンジカの捕獲枠を増やすとともに、新たに鳥獣捕獲専門員を配置するなど効果的な対策を講じる。	14,165			継続		農林整備課
			6,860					
			7,305					
35	ふくしま森林再生事業	放射性物質対策として、計画作成や同意取得のほか、間伐や路網整備といった森林整備を実施することで実施面積を拡大し、森林再生の強化を図る。	230,008			継続		農林整備課
			187,916					
			42,092					
36	森林経営管理事業	山林の適切な経営や管理を進めることを目的とした森林経営管理制度に基づき、令和2年度に策定した森林経営基本方針により、所有者への意向調査を実施する。	20,000			継続		農林整備課
			0					
			20,000					

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標3 地域資源を生かし産業を育て、雇用を生むまち【産業・雇用分野】

施策 3-4 観光の振興

【めざすまちの姿】

観光施設の整備や観光資源を有効活用することにより、魅力あるまちづくりが行われています。
観光情報の発信やPR等により、市の魅力を体験するため、多くの人が訪れ、交流人口が拡大することで、地域経済が活性化されています。

No	事業名	事業概要	R3事業費(千円)	3カ年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源 一般財源	R3	R4	R5			
1	観光物産PR事業	観光誘客を促進するため、首都圏等で行われる観光物産展に出展するとともに、観光パンフレットを制作するなど、本市の観光及び物産のPRを行う。	11,966				継続	Ⅲ(1)	観光課
			0						
			11,966						
2	しらかわキャラ市支援事業	観光誘客を促進するため、全国から観光客の集まる「しらかわキャラ市」を開催するとともに、本市のシティプロモーションとして本市、本県の魅力を発信することで、知名度アップを図る。	7,500				継続	Ⅲ(1)	観光課
			0						
			7,500						
3	白河商工会議所青年部支援事業	地域活性化を図るため、白河商工会議所青年部が開催する「白河魂」に補助金を支出し、地域振興・地域交流を推進する。	1,000				継続		観光課
			0						
			1,000						
4	白河まつり振興会支援事業	観光誘客を推進するため、白河関まつりや白河だるま市を主催する白河まつり振興会の運営に関する負担金を支出し、伝統の継承と賑わいの創出を図る。	5,000				継続	Ⅲ(1)	観光課
			0						
			5,000						
5	白河観光物産協会支援事業	足元の資源を磨き、観光資源として光らせるため、財団法人白河観光物産協会が実施する観光誘客、物産の振興等の事業に対する補助金を支出し、本市の観光の振興を図る。	44,000				継続	Ⅲ(1)	観光課
			0						
			44,000						
6	ふるさと白河表郷まつり開催事業	魅力ある地域を作り上げるため、「ふるさと白河表郷まつり」を開催し、地域の活性化、観光誘客及び特産品のPRを図る。	1,000				継続		表郷庁舎事業課
			0						
			1,000						
7	大信ふるさと川まつり開催事業	魅力ある地域を作り上げるため、「大信ふるさと川まつり」を開催し、地域の活性化、観光誘客及び特産品のPRを図る。	1,000				継続		大信庁舎事業課
			0						
			1,000						
8	サンライズひがしフェスティバル開催事業	魅力ある地域を作り上げるため、「サンライズひがしフェスティバル」を開催し、地域の活性化、観光誘客及び特産品のPRを図る。	1,000				継続		東庁舎事業課
			0						
			1,000						

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

No	事業名	事業概要	R3事業費(千円)			3か年の事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源						
			一般財源	R3	R4				
9	白河青年会議所支援事業	地域活性化を図るため、白河青年会議所が開催するイベントに補助金を支出し、地域振興・地域交流を推進する。	1,000			継続		観光課	
			0						
			1,000						
10	周遊型観光推進事業	観光客の利便性の向上や本市の情報発信力強化のため、公共Wi-Fiの設置・維持管理や観光アプリ保守更新などを実施し、環境整備を推進する。	1,478			継続	Ⅲ(1)	観光課	
			0						
			1,478						
11	サイクルツーリズム推進事業	観光誘客を促進するため、那須町、西郷村と連携を図り、サイクルイベントへ出展するとともに、3自治体にまたがる周遊コースをPRし、自転車観光の気運を高める。	510			継続	Ⅲ(1)	観光課	
			0						
			510						
12	アジアインバウンド誘致事業	県南地方の町村と連携してモニターツアー等の事業を実施し、アジア諸国等からのインバウンド誘客を進める。	1,451			継続	Ⅲ(1)	観光課	
			0						
			1,451						
13	「福が満開、福のしま。」ふくしま観光キャンペーン推進事業	県南9市町村が連携し、様々な観光誘客事業を展開する。	9,416			継続	Ⅲ(1)	観光課	
			8,116						
			1,300						
14	フィルムコミッション事業	観光や文化の振興及び地域活性化につなげるため、首都圏からの交通の便が良く、歴史的建築物が多く残っているなど、本市の優位性を活かし、映画等の撮影の誘致を推進する。	3,425			継続	Ⅲ(1)	観光課	
			0						
			3,425						
15	南湖公園魅力発信事業	多くの方々に南湖の魅力を知ってもらうため、南湖を中心としたイベントを実施し、誘客を促進する。	3,804			継続	Ⅲ(1)	観光課	
			2,536						
			1,268						
16	南湖魅力向上事業	新たな南湖公園の魅力を発見するため、道路を含むオープンスペースを活用した北西湖畔での市民イベントの開催や、歩行者空間の安全性確保・魅力を高める方策を模索するための入込客数調査及び交通量調査を実施し、南湖の魅力向上を図る。	4,419			新規	Ⅲ(1)	都市計画課	
			0						
			4,419						
17	広域観光推進事業(那須町)	那須町と連携した観光推進事業により両自治体間の周遊を促進するとともに、那須白河ブランドの創出により、本市の知名度向上及び観光誘客を拡大する。	3,200			継続	Ⅲ(1)	観光課	
			2,400						
			800						

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標3 地域資源を生かし産業を育て、雇用を生むまち【産業・雇用分野】

施策 3-5 雇用環境・就労環境の充実

【めざすまちの姿】

雇用環境・就労環境の改善が進み、地域の産業に興味を持ち、新たな雇用が発生することで、身近な地域で安定して働くことのできる環境が整っています。
能力の高い人材が多数育成され、地域経済を支えています。

No	事業名	事業概要	R3事業費(千円)	3か年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源 一般財源	R3	R4	R5			
1	勤労者金融対策事業	市内勤労者融資の原資とするため、金融機関に対してその資金を預託する。(東北労働金庫預託金)	5,000				継続		商工課
			5,000						
			0						
2	白河西郷広域シルバー人材センター事業	新たな労働力として、高齢者の就労機会を確保・提供するため、白河・西郷広域シルバー人材センターに対し、西郷村との協定により補助金を交付することで、生きがいつくりの推進を図る。	7,985				継続		商工課
			0						
			7,985						
3	UIJターン就活促進事業	地元企業の人材確保のため、企業の魅力や基本情報などをSNS等を活用して発信するとともに、UIJターン希望者への交通費等の就活支援を行うことにより、地元企業の人材不足解消と定住及び就職の促進を図る。	566				継続	I(2) III(2)	商工課
			317						
			249						
4	若者Uターン・地元定着促進事業	地元中小企業の経営基盤の安定化を図るため、求人の掘り起し、UIJターン促進、インターンシップ受け入れ整備などの人材不足対策や新入社員・新任管理者などを対象としたセミナー開催などの人材育成事業を展開する。	7,953				継続	I(2)	商工課
			4,030						
			3,923						
5	移住者支援就業促進事業	東京23区に勤務していた方が、市内に移住し就職や創業する場合に、新たな生活に必要な資金を支援することにより、地域の中小企業等における担い手不足の解消を図る。	4,400				継続	I(1) III(2)	商工課
			3,300						
			1,100						
6	会津大学産業関連交流事業	産業の振興を図るため、会津大学と相互に連携して、地域企業の底上げ、人材の育成及び人材確保と創業の推進を図る。	447				継続	I(1) I(3)	商工課
			0						
			447						
7	コワーキングスペース「らくり」事業	創業を目指す方などに手軽なコワーキングスペース「らくり」を提供するとともに、伴走型で支援することにより市内での創業を後押しする。	5,030				継続	I(3)	商工課
			3,772						
			1,258						
8	女性活躍推進に向けた多様な働き方実現事業	労働力不足の解消やワークライフバランスの向上を図るため、子育て世代など働きたくても働くことができない女性などに対して、時間や場所を問わない多様な働き方であるクラウドソーシングの普及を促進する。	9,640				継続	I(3)	商工課
			4,803						
			4,837						

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

No	事業名	事業概要	R3事業費(千円)			3か年の事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源						
			一般財源	R3	R4				
9	女性に寄り添うライフ・ワークサポート事業	子育ての空白により、就職に不安のある女性などを対象としたワークショップ・セミナーや女性の就労に関する企業ニーズ調査等を実施し、女性に寄り添った仕事と子育ての両立の支援を行う。	6,108				新規	I(2)	企画政策課
			3,054						
			3,054						
10	サテライトオフィス推進事業(ソフト事業)	10月にオープンするサテライトオフィスへの企業誘致や市内空き店舗等への企業のサテライトオフィス開設を促進するため、サテライトオフィス開設に必要な改修費等の経費を補助し、企業進出による雇用の創出や移住・定住者の増加を図る。	2,665				新規	I(1) I(3)	商工課
			0						
			2,665						
11	サテライトオフィス推進事業(ハード事業)	新型コロナウイルス感染症の拡大を契機とした首都圏企業の地方への進出の動きを的確に捉え、白河市人材育成センターの一部をサテライトオフィス及びコワーキングスペースとして改修し、IT企業等のサテライトオフィスを積極的に誘致する。	157,781				新規	I(1) I(3)	商工課
			157,780						
			1						
12	サテライトオフィスを活用した雇用創出・移住推進事業	10月にオープンするサテライトオフィスへ企業を誘致するため、誘致のノウハウを有する専門家に業務を委託するとともに、誘致企業と市内企業とのビジネスマッチング等を支援するため、市内の製造業の情報を持つ(一社)産業サポート白河に業務を委託し、誘致企業への伴走支援や地元企業との交流による新規事業の創出を図る。	17,362				新規	I(1) I(3)	商工課
			8,485						
			8,877						

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標3 地域資源を生かし産業を育て、雇用を生むまち【産業・雇用分野】

施策 3-6 再生可能エネルギーの推進

【めざすまちの姿】

市内でエネルギー需要に見合った再生可能エネルギーの導入・拡大が進み、自然と共生した安全・安心なエネルギーが確保され、エネルギーの地産地消が実現されています。

No	事業名	事業概要	R3事業費(千円)		3カ年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源	R3	R4	R5			
1	再生可能エネルギー普及・啓発事業	地域の再生可能エネルギー普及と次世代を担う子どもたちへの啓発を促進するため、事業の経費を補助する。また、市内の太陽光発電による電力を首都圏に供給する協定の締結により、首都圏の二酸化炭素の削減に寄与するとともに、都市との交流事業により地域産業の振興を図る。	1,363				継続		商工課	
			0							
			1,363							

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標4

心豊かに学び・ともにふれあい・生きる喜びを実感できるまち

【教育・生涯学習分野】



基本目標4 心豊かに学び・ともにふれあい・生きる喜びを実感できるまち【教育・生涯学習分野】

施策 4-1 生きる力と思いやりを育む教育の充実

【めざすまちの姿】

知・徳・体のバランスの良い育成と、生き抜く力を育む教育、学校、家庭、地域が一体となった地域全体での教育環境づくりを進め、郷土に誇りを持ち、白河の未来を拓く人材が育成されています。

No	事業名	事業概要	R3事業費(千円)	3年間の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源 一般財源	R3	R4	R5			
1	奨学資金貸与事業	能力があるにもかかわらず経済的理由により修学が困難である者に対し、奨学資金を貸与し、教育の機会均等を図る。(H30に大学等を卒業後5年間に市内に居住し、就労している場合に返還金の一部を免除する制度を創設)	27,387				継続	II(2)	教育総務課
			0						
			27,387						
2	入学一時金貸与事業	能力があるにもかかわらず経済的理由により修学が困難である者の保護者に対し、大学及び専修学校の入学一時金を貸与する。	5,604				継続	II(2)	教育総務課
			0						
			5,604						
3	食品放射能測定システム検査事業	学校給食用食材等の放射性物質を測定するため、市内の自校給食校並びに白河・大信給食センターに放射能測定システムの整備及び検査員を配置し、安全・安心な学校給食の提供を図る。	19,706				継続		健康給食推進室
			0						
			19,706						
4	部活動指導充実事業	福島県教職員多忙化解消アクションプランに基づき、中学校教員の負担を軽減し、生徒と向き合う時間と教材研究の時間を確保するため、中学校部活動指導において単独で部活動の指導や大会・練習試合等の引率ができる部活動指導員の配置を推進する。	1,830				継続	II(3)	学校教育課
			1,220						
			610						
5	いじめ・不登校防止対策推進事業	「子どものいじめ防止条例」に基づき、子どもが安心して生活し学ぶことができる環境をつくるため、いじめ防止等の対策を総合的に推進する。また、いじめ・不登校の早期発見と望ましい学級づくりのため、学級の実態や一人一人の心理状態を把握するQ-Uテストを実施する。	3,665				継続	II(3)	学校教育課
			0						
			3,665						
6	小・中学校スポーツ文化応援事業	保護者の負担を軽減するため、市内小・中学校の児童生徒が各種大会等に出場する際の諸経費を支給し、小・中学校の体育文化活動の振興を図る。	13,836				継続	II(3)	学校教育課
			0						
			13,836						
7	英語指導助手招致事業	外国人英語指導助手を招致し、小・中学校で生きた英語を学ぶ機会を確保するとともに、国際理解教育の充実を図る。	32,670				継続	II(3)	学校教育課
			69						
			32,601						

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ

No	事業名	事業概要	R3事業費(千円)			3か年の事業計画	区分	地方創生事業	担当課			
			特定財源							R3	R4	R5
			一般財源									
8	学校図書館活用推進事業	児童生徒の読書の機会を増やし、豊かな心を育むとともに学力向上を図るため、市立図書館と連携して学校司書を配置し、学校図書館の有効活用を図る。	33,631			継続	II(3)	学校教育課				
			72									
			33,559									
9	白河の歴史文化再発見事業	小峰城跡等の史跡や指定文化財、小峰城歴史館・中山義秀記念文学館の見学、また、松平定信公の業績などを学ぶことにより、白河の歴史や文化について知識を深め、郷土に対する愛着や誇りを醸成する。	1,312			継続	II(3)	学校教育課				
			0									
			1,312									
10	スクールカウンセラー活用事業(小中学校)	不登校やいじめ等の問題行動の未然防止、早期発見・対応のため、スクールカウンセラーを配置し、児童生徒や保護者とのカウンセリングを行うとともに、教員とのコンサルテーションを行い、問題の解決に取り組む。	7,415			継続	II(3)	学校教育課				
			0									
			7,415									
11	土曜学習推進事業	希望する小・中学生を対象に、土曜日に自主的な学習の場を提供することにより、児童生徒の学習意欲を向上させる。(6つの中学校区において実施)	554			継続	II(3)	学校教育課				
			0									
			554									
12	学校基礎学力向上推進事業(小・中学校)	小・中学校に非常勤講師を配置し、個に応じた指導により、授業の質的改善を目指した教育活動を展開し、児童生徒の学力向上を図る。	39,596			継続	II(3)	学校教育課				
			68									
			39,528									
13	不登校児童生徒適応指導教室(さわやか教室)事業	適応指導教室(さわやか教室)を設置し、不登校状態にある児童生徒に対して、学校復帰に向けた段階的・継続的な指導を行う。	6,390			継続	II(3)	学校教育課				
			0									
			6,390									
14	特別支援員配置事業(小・中学校)	特別支援教育支援員を小・中学校に配置し、障がいのある児童生徒が学校生活や学習に円滑に取り組めるように支援する。	101,330			継続	II(3)	学校教育課				
			244									
			101,086									
15	特別支援員配置事業	発達面等の障がいをもつ園児に対して、個々の障がいに応じて継続的な支援指導を行うことにより、健やかな成長を促進し、子育て支援の充実を図る。	59,893			継続	II(3)	こども育成課				
			137									
			59,756									
16	私立幼稚園振興助成事業	幼児教育の振興を図るため、市内の私立幼稚園に対して助成を行う。	3,860			継続	II(2)	こども育成課				
			0									
			3,860									
17	白河市学校給食センター・大信学校給食センター施設設備改修事業	将来にわたり安全・安心な給食を提供するため、老朽化した食器洗浄機器、調理機器等の更新を行うことにより、継続的に給食を提供し、児童生徒の健全な成長を推進する。	15,788			継続		健康給食推進室				
			0									
			15,788									

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ

No	事業名	事業概要	R3事業費(千円)			区分	地方創生事業	担当課	
			特定財源	3カ年の事業計画					
			一般財源	R3	R4				R5
18	ICT教育環境整備事業 (小・中学校)	学校における教育のICT化に向けた環境整備を図るため、教室への電子黒板の導入や校務用PCの更新などを計画的に実施するとともに、児童生徒のコンピュータを操作する技能を高めるプログラミング学習を充実させるため、専門知識を有する支援員を各学校へ派遣しICTを活用した学習活動を実施する。	56,980			継続	Ⅱ(3)	学校教育課	
			0						
			56,980						
19	子どもの体力・運動能力向上事業	子どもの体力・運動能力向上のために取り組んできた「コーディネーショントレーニング」を継続するため、指導方法をまとめたDVDとテキストブックを活用するとともに講師を招聘した研修会を行う。	200			継続	Ⅱ(3)	学校教育課	
			0						
			200						
20	大信地域小学校統合事業	大信地域小学校の統合方針に基づき、信夫第一小学校、信夫第二小学校、大屋小学校の閉校と新設する統合小学校の開校の準備を行う。	32,499			継続	Ⅱ(3)	学校教育課	
			8,706						
			23,793						
21	白河第二中学校建設事業	実施設計に基づき、令和2年度から5年度にかけて、校舎・体育館(武道場を含む)・プール・屋外整備等の全面的な改築工事を行う。	1,028,771			継続	Ⅱ(3)	教育総務課	
			856,498						
			172,273						
22	白河第二中学校建設備品整備事業	中学校校舎及び体育館の改築に伴い新たに必要となる備品を建物の完成時期に合わせて整備する。	71,615			新規	Ⅱ(3)	学校教育課	
			0						
			71,615						
23	統合型校務支援システム整備事業	福島県版の支援システムを導入することにより、業務の効率化を図り教職員の働き方改革を推進するとともに、教員が子どもと向き合う時間を確保し教育の質的向上を図る。	6,397			新規		学校教育課	
			0						
			6,397						

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ

基本目標4 心豊かに学び・ともにふれあい・生きる喜びを実感できるまち【教育・生涯学習分野】

施策 4-2 青少年の健全な育成

【めざすまちの姿】

学校・家庭・地域と関係機関との連携を図りながら、青少年の心と体の健やかな発達を促し、正義感や倫理観にあふれた豊かな人間性を育むことで、青少年が人生の目標を見出し、たくましく成長しています。

No	事業名	事業概要	R3事業費(千円)		3年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源	R3	R4	R5			
1	家庭教育学級開催事業	家庭の教育力の向上を図るため、保育園、幼稚園、小・中学校において、保護者を対象に家庭教育学級を開催する。	485					継続	Ⅱ(3)	生涯学習スポーツ課
			0							
			485							
2	地域学校協働活動事業	地域と学校の調整役として「地域コーディネーター」を配置し、地域と学校が連携して行事などを行うことにより、地域の大人や教員が子ども達と向き合う機会を増やし、地域教育力の向上を図る。	581					継続	Ⅱ(2)	生涯学習スポーツ課
			387							
			194							
3	白河市青少年育成市民会議運営事業	青少年の健全育成に関する事業に要する費用の一部を補助する。	858					継続		生涯学習スポーツ課
			0							
			858							
4	キッズシアター(演劇教室)開催事業	質の高い本物の舞台芸術を鑑賞することにより、子どもたちの豊かな感性や想像力を育み、情緒豊かな児童の育成を図る。	4,180					継続	Ⅱ(3)	生涯学習スポーツ課
			770							
			3,410							
5	舞台芸術鑑賞授業開催事業	中学生に質の高い舞台芸術の鑑賞機会を提供することにより、豊かな感性や想像力を育み、創造性豊かな人間形成を図る。	906					継続	Ⅱ(3)	生涯学習スポーツ課
			0							
			906							
6	少年センター運営事業	青少年の非行防止のため、少年補導員等が地域の巡回活動を実施する。	2,938					継続		生涯学習スポーツ課
			0							
			2,938							

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ

基本目標4 心豊かに学び・ともにふれあい・生きる喜びを実感できるまち【教育・生涯学習分野】

施策 4-3 生涯学習社会の実現

【めざすまちの姿】

市民が生涯にわたって、誰もがあらゆる機会やあらゆる場所において学習することができ、その成果を適切に生かすことができる生涯学習社会が実現されています。

No	事業名	事業概要	R3事業費(千円)		3カ年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源	R3	R4	R5			
1	「市民共学」出前講座開催事業	学習機会の充実及び意識啓発を目的に、市民の要望に応じて市職員やボランティア登録者を講師として派遣し、市政の説明、専門知識を生かした実習等を通じ、市民の学習意欲の高揚を図る。	45				継続		生涯学習スポーツ課	
			0							
			45							
2	白河サテライト教室等事業	福島大学との連携により、幅広い市民の参加と質の高い学びの場や機会の提供を目的として、福島大学白河サテライト教室を開催する。また、更なる学習機会の充実を図り、市民の学習意欲を喚起するため、大学の出前講座を開催する。	362				継続		生涯学習スポーツ課	
			200							
			162							
3	公民館活動事業(4地域)	市民の健康の増進、生活文化の振興、社会福祉の増進、教養の向上を図るため、公民館において各種教室を開催する。	4,913				継続		中央公民館 各地域公民館	
			0							
			4,913							
4	市立図書館読書普及事業	著名な作家の講演会を通じて作者の生の声に触れる機会を提供することにより、読書に対する関心を高め、図書館の更なる利用拡大を図る。	1,582				継続	Ⅱ(3)	図書館	
			0							
			1,582							
5	図書・視聴覚資料等整備事業	市民の要望等に対して多くの図書資料を提供し、充実を図るとともに、こどもの本や大活字本などきめ細かい蔵書や視聴覚資料の整備を図る。	35,036				継続	Ⅱ(3)	図書館	
			0							
			35,036							
6	白河地域発行新聞アーカイブ化事業	昭和24年から48年に発行された白河地域の地方新聞を電子データ化と紙による複製を行い、貴重な地域資料の保存に努める。	1,221				継続	Ⅱ(3)	図書館	
			0							
			1,221							

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ

基本目標4 心豊かに学び・ともにふれあい・生きる喜びを実感できるまち【教育・生涯学習分野】

施策 4-4 文化・スポーツの振興

【めざすまちの姿】

市民の文化活動が活発化し、子どもから大人まで市内で多くの文化・芸術にふれることができる環境が整備され、個性豊かな文化が創造されています。
市民の多様なニーズに対応できる、スポーツ指導者が育成されるとともに、スポーツ施設の整備・充実が図られることで、市民の誰もがスポーツを身近に楽しむ環境が整っています。

No	事業名	事業概要	R3事業費(千円)	3か年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	R3	R4	R5			
			一般財源						
1	しらかわ音楽の祭典事業	しらかわ音楽の祭典・市民音楽祭を開催することにより、音楽文化の振興及び創造的・情操豊かな市民の育成、並びに音楽を通じた世代間の交流を図る。	1,700				継続	Ⅱ(3)	文化振興課
			0						
			1,700						
2	文化振興補助事業	市内に活動の拠点を有し、音楽・美術・演劇・民俗芸能等の文化活動を行う団体、または個人が、その活動を広く市民に発表する事業、県内外で行われる発表会等への参加、文化財の保護、次世代の育成や他団体との交流等の取組みに対し補助金を交付することにより、市民総ぐるみの文化の振興を図る。	3,900				継続	Ⅱ(3)	文化振興課
			3,900						
			0						
3	芭蕉白河の関俳句賞	地域の文化的資源を再認識してもらい、市民の文化力の向上を図るとともに、日本全国はもとより、海外からも俳句を募集することにより、歴史・史跡を中心とした白河の魅力のPR、交流人口の増加にもつなげる。	865				継続	Ⅱ(3) Ⅲ(3)	文化振興課
			0						
			865						
4	風月の芸術祭in白河(福島ピエンナーレ)開催事業	市内の歴史的資源や公共施設、空き店舗等を活用し、幅広い世代の方々に興味・関心の高い現代アートによる芸術祭「風月の芸術祭」を開催することにより、文化芸術レベルの向上と地域の活性化を図る。隔年開催となるため、今回は令和4年度となる。	-				継続	Ⅱ(3) Ⅲ(4)	文化振興課
			-						
			-						
5	白河文化交流館管理運営事業	コミネスの効果的・効率的な運営及び管理を行うとともに、多彩で質の高い自主事業を企画・運営することにより、文化芸術の振興拠点として、また、市民相互の交流活動拠点としての役割を果たす。また、館付けオーケストラとして発足する「白河市コミネス交響楽団」の運営及び育成を行う。	175,035				継続	Ⅱ(3)	文化振興課
			966						
			174,069						
6	文化創造推進事業	「白河市文化創造都市宣言」、「白河市文化芸術推進条例」、「白河市文化芸術推進基本計画」に基づき、文化芸術の鑑賞、創造の機会を創出するため、文化芸術の発信拠点としての役割を担うコミネスへの委託事業として、市民が身近に目にする機会の少ない優れたアーティストの招へいに継続して取り組んでいく。	8,301				継続	Ⅱ(3)	文化振興課
			0						
			8,301						
7	アートによる文化振興事業	アーティスト・イン・レジデンスによる芸術活動への取り組みとして、芸術系大学の学生を招致し、地域資源を生かした創作活動を行うアート事業の実施や高校生を対象とした演劇講習会の開催、プロの劇団の滞在型活動の誘致を行い文化芸術活動による人づくりやまちづくりを推進する。	2,941				新規	Ⅱ(3) Ⅲ(4)	文化振興課
			1,470						
			1,471						

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ

No	事業名	事業概要	R3事業費(千円)			3か年の事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源						
			一般財源	R3	R4				
8	中山義秀顕彰会運営事業	偉大な功績を残した中山義秀を顕彰していくため、中山義秀顕彰会に対して補助金を交付する。	3,000			継続	Ⅱ(3)	中山義秀記念文学館	
			0						
			3,000						
9	スポーツ振興基金活用事業	スポーツ団体の組織育成や地域スポーツの振興を図るため、激励金の交付やスポーツ団体等への補助を行う。	3,966			継続		生涯学習スポーツ課	
			3,966						
			0						
10	総合型地域スポーツクラブ育成事業	生涯学習スポーツ社会に向け、地域住民の健康づくり・人づくり・交流の場づくりを目的とした活動に対し、支援を行う。 ※講師を招聘した講演会、研修会等の開催補助及びクラブ設立の際に補助。	460			継続	Ⅱ(3)	生涯学習スポーツ課	
			460						
			0						
11	しらかわ駅伝競走大会開催事業	「駅伝のまち しらかわ」を全国にアピールするとともに、駅伝を通じた交流を深めることを趣旨として、しらかわ駅伝競走大会を開催する。	10,124			継続	Ⅱ(3)	生涯学習スポーツ課	
			8,000						
			2,124						
12	体育施設改修事業	体育施設の安全を確保するため、体育施設の修繕等を実施する。	8,900			継続		生涯学習スポーツ課	
			4,700						
			4,200						
13	オリンピック観戦事業	オリンピックを身近に感じてもらい、文化(スポーツ)振興へとつなげるため、東京2020オリンピック観戦の機会を提供する。	397			継続	Ⅱ(3)	生涯学習スポーツ課	
			0						
			397						
14	オリンピック応援事業	本市出身の遠藤純選手がサッカー女子日本代表として出場することが期待されるため、市民が一堂に集い応援する場を提供することで、一体感と地域愛の醸成を図る。	1,400			継続	Ⅱ(3)	生涯学習スポーツ課	
			0						
			1,400						
15	白河天狗山旗争奪東北関東選抜壮年軟式野球大会開催事業	スポーツの振興のため、白河天狗山旗争奪東北関東選抜壮年軟式野球大会を開催し、東北関東の野球競技のレベルアップ及び壮年のスポーツの普及を図る。	870			継続		表郷庁舎地域振興課	
			0						
			870						
16	しらかわ郷里マラソン開催事業	誰もが年齢や体力に応じて気軽にスポーツ大会に参加できる環境づくりを目指すため、しらかわ郷里マラソンを開催し、全国に広く白河市を発信するとともに、市民の健康づくりや仲間づくり、さらには地域コミュニティの活性化を図る。	1,700			継続	Ⅱ(3)	東庁舎地域振興課	
			0						
			1,700						

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ

基本目標4 心豊かに学び・ともにふれあい・生きる喜びを実感できるまち【教育・生涯学習分野】

施策 4-5 歴史や伝統文化の保存・継承

【めざすまちの姿】

歴史・伝統文化が次世代に受け継がれることで、地域に対する理解が深まるとともに、地域の連帯感が醸成され、白河市独自の歴史・伝統文化が生きたまちづくりが行われています。

No	事業名	事業概要	R3事業費(千円)	3カ年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源 一般財源	R3	R4	R5			
1	無形民俗芸能等支援事業	民俗芸能や伝統行事を実施する団体等に対し、地域文化の保存や継承に要する費用の一部を助成する。	400				継続	Ⅲ(1)	文化財課
			0						
			400						
2	小峰城歴史館特別企画展開催事業	白河市の歴史文化を発信するため、特別企画展を開催する。 ①今井珠泉展 ②渋沢栄一と松平定信展	5,500				継続	Ⅱ(3) Ⅲ(1)	文化財課
			1,768						
			3,732						
3	小峰城史跡整備事業	本丸西・北面の壮大な石垣を見学できるよう、帯曲輪跡に園路・四阿等を整備する。また、東側丘陵北面の樹木を年次計画で伐採し、隠れた石垣を顕在化させることで、小峰城の広大さを実感できるようにし、さらなる城郭の魅力向上を図っていく。	93,026				継続	Ⅲ(1)	文化財課
			70,857						
			22,169						
4	小峰城跡土地公有化事業	史跡として保存・活用を図るため、小峰城跡史跡指定地内の民有地の一部を公有化する。	14,098				継続	Ⅲ(1)	文化財課
			11,278						
			2,820						
5	清水門復元整備事業	市のシンボル、小峰城の史跡としての価値をさらに高めるため、市民から期待されている「清水門」を復元する。令和2年度および3年度に基本設計を行い、6年度の建築工事完了を目指す。	13,068				継続	Ⅲ(1)	文化財課
			13,068						
			0						
6	旧小峰城太鼓櫓整備事業	市指定重要文化財(建造物)の旧小峰城太鼓櫓は、老朽化が進み、倒壊の恐れがあるため、同敷地内に解体・移築し、文化財としての保護と活用を図る。	63,673				継続	Ⅲ(1)	文化財課
			59,565						
			4,108						
7	小峰城跡石垣修復整備事業	経年劣化や災害により変形した石垣の修復を行う。令和3年度は、大雨の影響で崩落した搦手門付近の石垣修復のため、設計業務を実施する。	2,243				継続	Ⅲ(1)	文化財課
			2,170						
			73						

No	事業名	事業概要	R3事業費(千円)			3か年の事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源						
			一般財源	R3	R4				
8	小峰城跡発掘調査報告書作成事業	昭和62年度から平成13年度に実施した小峰城跡の発掘調査成果が未報告であるため、平成22、24～令和4年度の12か年事業として資料整理・報告書作成を行う。	3,456				継続	Ⅲ(1)	文化財課
			1,724						
			1,732						
9	文化財保存活用地域計画策定事業	国、県、地域住民、地域社会と連携した文化財の継承や、各地域における保存・活用に対する意識を高めるため、地域に存在する文化財(未指定を含む)を幅広く捉え、その周辺環境を含めて総合的な保存・活用を図る方針と施策を定めた「白河市文化財保存活用地域計画」を策定する。	1,344				新規	Ⅲ(1)	文化財課
			1,173						
			171						
10	白河歴史教科書活用事業	本市の歴史と伝統に対する正しい理解と郷土愛の醸成を図るとともに、本市の魅力を発信するため「しらかわ検定」を実施するほか、児童生徒がタブレット端末で学習する際に活用できるようにするため、「れきしら」を電子化する。	2,539				拡充	Ⅱ(3)	まちづくり推進課
			560						
			1,979						
11	白河かるた作成事業	未来を担う子どもたちの郷土愛を育むため、小学生でも遊び感覚で本市の歴史と伝統・文化に触れることができる「白河かるた」を作成し、地域の歴史と伝統文化に対して関心を高める機会を創出する。	534				新規	Ⅱ(3)	まちづくり推進課
			0						
			534						

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ

基本目標5

やすらぎと快適さのある住みよいまち

【都市基盤分野】



基本目標5 やすらぎと快適さのある住みよいまち【都市基盤分野】

施策 5-1 魅力ある街並みの形成

【めざすまちの姿】

住む人が誇りや愛着を持ち、訪れる人が白河の歴史・伝統文化・自然を体感できる、魅力ある街並み景観が形成されています。

No	事業名	事業概要	R3事業費(千円)		3か年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源	R3	R4	R5			
1	景観形成事業	景観に関する市民意識の啓発を図るため、小学生を対象とした景観学習事業を実施し、子どもの頃から身近な「まち」や良好な「景観」に対する関心を持ってもらうことにより、景観やまちづくりへの意識を育む。	765				継続	Ⅲ(1)	都市計画課	
			0							
			765							
2	景観まちづくり支援事業	景観まちづくりを推進するため、市民が中心となる景観まちづくり協議会の設立から景観まちづくり協定の締結に至るまでの取り組みや景観まちづくり協定締結団体が市の景観形成に寄与する活動を支援することにより、良好な景観形成を促す。	200				継続	Ⅲ(1)	都市計画課	
			0							
			200							
7	屋外広告物規制対策事業	屋外広告物の適正な管理を促すため、市条例に基づく規制や「屋外広告物ガイドライン」を活用した啓発、定期的なパトロール等を実施することにより、適切かつ質の高い屋外広告物の表示等への誘導を図る。	92				継続	Ⅲ(1)	都市計画課	
			0							
			92							
8	不適格屋外広告物撤去等補助事業	平成28年4月の市条例施行により不適格となる広告物の改修及び撤去を促進するため、その費用の一部を補助を実施し、もって良好な屋外広告物の推進を図る。	200				継続	Ⅲ(1)	都市計画課	
			0							
			200							
3	歴史的まちなみ修景事業	建築物等を景観形成ガイドライン及び地域の景観協定に基づく修景に促すため、修景事業に対する補助を実施し、歴史的なまちづくりを推進する。	3,000				継続	Ⅲ(1)	都市計画課	
			1,500							
			1,500							
4	歴史的資源活用事業	市民や観光客の街なか回遊を促すことにより、本市の歴史的資源の価値を再認識する機会を創出し、歴史的風致の維持向上に寄与する。また、これまで蓄積したツアーコース等を活用し、他団体と連携して街なか回遊の情報発信の機会を拡大していく。	160				継続	Ⅲ(1)	まちづくり推進課	
			0							
			160							
10	歴史的風致形成建造物活用推進事業	歴史的に価値のある建造物の保存を図るため、歴史まちづくり法に基づき、「歴史的風致形成建造物」として指定した建造物などの修景費用の一部を補助する。	1,000				新規	Ⅲ(1)	まちづくり推進課	
			0							
			1,000							

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

No	事業名	事業概要	R3事業費(千円)			3カ年の事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源						
			一般財源	R3	R4				
9	旧脇本陣柳屋旅館建造物群 勸工場解体跡地修景事業	安全確保の観点から勸工場を解体し、蔵座敷の利用促進を図るため、旧脇本陣エリアの空間整備を実施する。	13,044			新規	Ⅲ(1)	まちづくり推進課	
			3,470						
			9,574						

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標5 やすらぎと快適さのある住みよいまち【都市基盤分野】

施策 5-2 快適な道路網の整備

【めざすまちの姿】

幹線道路の整備が進み、市内及び市外との円滑な交通が確保されています。
生活に密着した道路・橋りょうが整備され、市民が快適に暮らしています。

No	事業名	事業概要	R3事業費(千円)		3カ年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源	R3	R4	R5			
1	道路維持改修事業(4地域)	市道の機能保全、安全・円滑な交通確保のため、市道の維持・修繕などを行う。	124,500				継続		道路河川課	
			1,250							
			123,250							
2	狭あい道路整備事業	建築基準法第42条第2項の規定に基づく後退敷地等について、道路敷きとして市で買取を行う。	7,000				継続		道路河川課	
			3,500							
			3,500							
3	道路改良事業(交付金)	安全で円滑な交通の確保と地域内・地域間交通の利便性向上を図るため、主要幹線道路、生活道路の整備を行う。また、老朽化した道路ストック(橋梁、トンネル、道路付属物等)の点検及び修繕を行う。	405,938				継続		道路河川課	
			366,901							
			39,037							
4	街路事業(交付金)	整備が進む国道294号バイパスから城山公園、文化交流館(コミネス)北側駐車場へのアクセス性を向上させるため、「市道城山線」の整備(改良舗装工事、用地補償等)などを行い、街路の整備による良好な都市環境の整備を図る。	215,436				継続	Ⅲ(1)	都市計画課	
			202,550							
			12,886							

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標5 やすらぎと快適さのある住みよいまち【都市基盤分野】

施策 5-3 良好な居住環境の整備

【めざすまちの姿】

歴史のある中心市街地を基点に都市機能が集積し、周辺には里山に囲まれたのどかな田園が広がる自然と人々の生活が調和した住環境が整っています。

No	事業名	事業概要	R3事業費(千円)	3か年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源 一般財源	R3	R4	R5			
1	木造住宅耐震診断者派遣事業	市が、民間木造住宅の耐震診断を行う技術者を派遣し、耐震診断を行うことで、震災に強いまちづくりを推進する。	634				継続		建築住宅課
			351						
			283						
2	木造住宅耐震改修助成事業	耐震診断により、耐震基準を満たさないと判断された木造住宅の耐震改修費用の一部を助成することで、震災に強いまちづくりを推進する。	1,000				継続		建築住宅課
			660						
			340						
3	公営住宅ストック総合改善事業(市営住宅改修)	既存市営住宅の外壁及び給排水管等の改修等「白河市営住宅長寿命化計画」に基づく改修工事を行い、施設の長寿命化を図り、既存ストックの有効活用を図る。	122,333				継続		建築住宅課
			98,365						
			23,968						
4	空き家対策事業	空き家の解消を図るため、空家等利活用促進対策協議会と連携し、空き家バンクや改修費補助、相談会、セミナーや冊子による意識啓発、老朽化した空き家の解体費補助等、空き家の利活用促進、発生抑制、特定空家化の防止に取り組み、良好な住環境の確保を図る。	8,088				継続	Ⅲ(2)	まちづくり推進課
			1,574						
			6,514						
5	用途地域見直し事業	用途地域の指定状況と現在の土地利用の乖離を是正し、適正な土地利用を促すため、令和2年度に作成した素案をもとに用途地域の見直しを行い、円滑な都市計画の推進を図る。	5,531				継続		都市計画課
			0						
			5,531						
6	大規模盛土造成地変動予測調査事業	大地震時等に災害の発生の恐れが大きい大規模盛土造成地の被害の防止・軽減を図るため、令和2年度に実施した大規模盛土造成地変動予測調査の結果によって判明した各危険盛土に係る第二次スクリーニング(地盤調査等)のための準備を行い、市民の安心安全な住環境等の確保を図る。	16				継続		都市計画課
			0						
			16						
7	しらかわセーフロード事業	安全性を欠く変形や腐食した綫鋼板のかかった側溝などにより発生する通行障害や騒音の発生等を解消するため、道路側溝等の改修整備を実施し、安全安心な道路環境及び快適な住居環境の向上を図る。	150,000				継続		道路河川課
			150,000						
			0						

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標5 やすらぎと快適さのある住みよいまち【都市基盤分野】

施策 5-4 公共交通の充実

【めざすまちの姿】

公共交通ネットワークを充実することにより、公共交通機関の利用者が増えるとともに、環境に配慮した地球にやさしい、安全で快適な移動手段が確保されています。

No	事業名	事業概要	R3事業費(千円)	3か年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源 一般財源	R3	R4	R5			
1	地方バス路線維持対策事業	市民の日常生活に不可欠な路線バスの運行を維持するため、バス事業者に対し補助金を交付する。	51,437				継続	Ⅲ(5)	企画政策課
			1,471						
			49,966						
2	循環バス運行事業	市民の日常生活に必要な地域公共交通を確保するため、白河市循環バスを運行する。	28,528				継続	Ⅲ(5)	企画政策課
			1,479						
			27,049						
3	表郷地域巡回バス事業	市民の日常生活に不可欠な地域公共交通を確保するため、表郷地域巡回バスを運行する。(R2.10～運行休止中)	85				継続	Ⅲ(5)	表郷庁舎地域振興課
			0						
			85						
4	大信地域自主運行バス事業	市民の日常生活に不可欠な地域公共交通を確保するため、大信地域自主運行バスを運行する。	3,569				継続	Ⅲ(5)	大信庁舎地域振興課
			335						
			3,234						
5	東地域巡回バス事業	市民の日常生活に不可欠な地域公共交通を確保するため、東地域巡回バスを運行する。(R2.10～運行休止中)	85				継続	Ⅲ(5)	東庁舎地域振興課
			0						
			85						
6	地域内移動支援事業	運転免許証を持たない高齢者(75歳以上)や障がい者の日常生活を支える移動手段を確保するため、バス及びタクシー運賃の一部を助成する。	11,094				継続	Ⅲ(5)	企画政策課
			0						
			11,094						
7	予約型乗合タクシー実証実験事業	利便性が高く、効率的な公共交通の導入を検討するため、表郷・大信・東地域において、デマンド方式による乗合タクシーを試験的に運行する。	5,742				継続	Ⅲ(5)	企画政策課
			0						
			5,742						
8	地域公共交通総合連携事業	平成29年度に策定した「地域公共交通網形成計画」に基づき、効率的・効果的で持続可能な地域公共交通体系を整備するため、国・県、住民代表、交通事業者、関係団体からなる地域公共交通活性化協議会を運営するとともに、公共交通の利用促進を図る。	430				継続	Ⅲ(5)	企画政策課
			0						
			430						

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標5 やすらぎと快適さのある住みよいまち【都市基盤分野】

施策 5-5 安全で安定した水の供給

【めざすまちの姿】

持続可能な水道事業の構築により、安全で安心して飲める水道水が安定して供給されています。

No	事業名	事業概要	R3事業費(千円)	3か年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	R3	R4	R5			
			一般財源						
1	水道管路更新事業	安定して水道水を供給するため、老朽管路の更新を耐震管路で実施し、災害時も断水が発生しない水道施設の整備を図る。 立石 地内ほか	459,500				継続		水道課
			0						
			459,500						
2	配水区域再構築事業	配水の効率化や災害発生時にも水道水を安定して供給するため、隣接する配水区域を接続し、安定した持続可能な水道事業の構築を図る。 上水道区域 → 旧五箇区域 上水道区域 → 旧旗宿区域	37,300				継続		水道課
			0						
			37,300						
3	飲用井戸等給水施設整備事業	未給水区域の飲用水を確保するため、飲用井戸等の整備に要する費用の一部を助成する。	-				継続		水道課
			-						
			-						

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標5 やすらぎと快適さのある住みよいまち【都市基盤分野】

施策 5-6 衛生的で快適な下水道の整備

【めざすまちの姿】

下水道の整備が計画的に進むことで、より衛生的で快適な市民生活と河川や湖沼など公共用水域の水質が守られています。

No	事業名	事業概要	R3事業費(千円)		3か年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源	R3	R4	R5			
1	公共下水道施設整備事業	市街地の生活環境整備と阿武隈川流域の水質保全を図るため、下水道法事業計画に基づき、公共下水道区域の整備及び施設の改築・更新を行う。	557,700				継続		下水道課	
			524,718							
			32,982							
2	農業集落排水事業(機能強化)	老朽化した農業集落排水施設の適正な運転管理を行うため、最適整備構想に基づき施設の改築・更新を行う。	148,500				継続		下水道課	
			135,305							
			13,195							
3	合併浄化槽整備推進事業(市設置型)	公共下水道区域、農業集落排水事業区域以外の地域の生活環境向上のため、市が合併処理浄化槽の設置及び維持管理を行う。	36,835				継続		下水道課	
			33,243							
			3,592							

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標6

自然と共生し、潤いのある環境を未来につなぐまち

【環境分野】



基本目標6 資源循環型社会の形成【環境分野】

施策 6-1 資源循環型社会の形成

【めざすまちの姿】

地球温暖化や資源の枯渇など地球全体の環境問題に対する意識が高まり、身近にできるごみの減量化・再資源化のための取り組みが定着することで、環境負荷の少ない資源循環型社会が形成されています。

No	事業名	事業概要	R3事業費(千円)		3か年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源	R3	R4	R5			
1	不法投棄対策事業(4地域)	不法投棄の監視パトロール業務、不法投棄の未然防止及び投棄廃棄物の撤去を行う。	2,223				継続		環境保全課	
			972							
			1,251							
2	資源回収奨励金助成事業	ごみの減量化・資源化・再利用を推進するため、市民の自発的な資源回収活動に対して、回収量に応じた奨励金を支給する。	3,000				継続	Ⅲ(4)	環境保全課	
			0							
			3,000							
3	街灯LED化整備事業	二酸化炭素削減効果が高いLED照明の普及を促進することにより、二酸化炭素排出量を抑制し低炭素社会の実現を図るため、市内の防犯灯のLED化を行う。	41,800				継続		道路河川課	
			0							
			41,800							

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標6 資源循環型社会の形成【環境分野】

施策 6-2 地域環境の保全

【めざすまちの姿】

河川などの身近な環境保全や意識向上を図るための環境学習等の機会が充実するとともに、市民の環境保全活動への参加意欲が高まることで、環境保全活動が活発に展開され、水と緑に恵まれた自然環境が保全されています。

No	事業名	事業概要	R3事業費(千円)	3カ年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	R3	R4	R5			
			一般財源						
1	環境衛生委員会	地域の環境衛生の向上を図るため、市内一斉清掃や環境美化啓発活動等を行う環境衛生委員の活動に対し、費用の一部を補助する。	3,404				継続	Ⅲ(4)	環境保全課
			0						
			3,404						
2	環境水質監視調査事業	河川・湖沼等の水質環境の保全を図るため、水質測定調査を実施する。	850				継続		環境保全課
			0						
			850						
3	環境騒音調査事業	静穏な生活環境を保持するため、環境騒音調査を実施する。	704				継続		環境保全課
			0						
			704						
4	自動車騒音常時監視業務	静穏な生活環境を保持するため、自動車騒音調査を実施する。	1,624				継続		環境保全課
			0						
			1,624						
5	景観まちづくり美化推進事業	白河実業高校と連携し、実習の中で環境及び景観に配慮したごみ集積ボックスを製作してもらい、市内に設置(2ヶ所程度)する。	460				継続		環境保全課
			0						
			460						

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標6 資源循環型社会の形成【環境分野】

施策 6-3 緑豊かで身近な自然環境の保全と創出

【めざすまちの姿】

多くの市民や観光客が集う魅力あふれる公園となっています。
適切な地域緑化の推進が図られるとともに、森林や里山の保全・活用の促進により、緑豊かな自然環境が創出されています。

No	事業名	事業概要	R3事業費(千円)		3カ年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源	R3	R4	R5			
1	ビャッコイ自生地保全事業	福島県天然記念物であり金山自然環境保全地域内にあるビャッコイ自生地を保護し後世に引き継ぐため、策定した保全計画に基づき保全策を実施する。	23				継続	Ⅲ(1)	環境保全課	
			0							
			23							
2	森林環境交付金事業	森林に対し理解を深め、守り育てる意識を育むため、小中学生を対象とした森林環境学習に対する補助を行うとともに、県産材を活用した公共施設の建設や木製机椅子などの物品を導入する。	4,365				継続		農林整備課	
			4,365							
			0							
3	南湖公園史跡整備事業	南湖公園整備基本計画に基づき、史跡整備を実施する。令和3年度は、店舗群に面した南湖北東湖岸において園路整備を実施する。	46,751				継続	Ⅲ(1)	文化財課	
			44,074							
			2,677							
4	南湖公園外来種駆除事業	外来種や特定植物の繁茂が、希少植物の生育や景観を阻害しているため、外来種水草刈りや、特定植物の繁茂抑制を実施し、景観の保全を図る。	2,651				継続	Ⅲ(1)	都市計画課	
			0							
			2,651							
5	南湖公園水質等保全調査事業	南湖の水質や、植物の生育環境が悪化しているため、県内大学との共同研究事業として水質等の調査を実施し、水質や植物の生育環境の改善に取り組む。	1,070				継続	Ⅲ(1)	文化財課	
			532							
			538							
6	南湖公園内赤松等維持管理事業(公園松くい虫防除事業、森林病虫害等防除事業)	南湖公園内において、マツクイムシの被害を抑制するため、航空防除や伐倒駆除を実施し、アカマツが生育する良好な環境を整備する。	9,421				継続	Ⅲ(1)	都市計画課 農林整備課	
			5,723							
			3,698							
7	公園施設長寿命化対策事業	公園遊戯施設のライフサイクルコスト軽減のため、公園遊具長寿命化計画に基づく公園遊具施設の改築・更新を実施し、公園施設全体の長寿命化を図る。	42,500				継続	Ⅱ(2)	都市計画課	
			40,950							
			1,550							

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標7

地域のふれあいと支えあいでともに創るまち

【コミュニティ・行財政分野】



基本目標7 地域のふれあいと支え合いで共に創るまち【コミュニティ・行財政分野】

施策 7-1 市民との協働による地域づくり

【めざすまちの姿】

市民団体やNPO法人等との連携や協働の取組みを積極的に進めることで、市民と行政のパートナーシップが強化され、市民活動が活発に行われています。
幅広い年代がさまざまな地域活動に参加し、世代間交流が生まれ、地域へ愛着を持つ住民が増加し、特色ある地域が形成されています。

No	事業名	事業概要	R3事業費(千円)	3年間の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源 一般財源	R3	R4	R5			
1	地域おこし協力隊活用事業	地方の活性化に積極的な都市地域の人材を採用し、地場製品の開発や観光振興などについて実践的に行動してもらうことにより、新たな魅力の醸成と地域の活性化を図る。	21,220				継続	Ⅲ(4)	企画政策課
			28						
			21,192						
2	まちづくり・ひとづくり事業	主に高校生が集える場「コミュニティ・スペース」を設置することにより、若者の主体的な地域社会参画等を支援し、地域に対する誇りと愛着を育む。	7,560				継続	Ⅲ(4)	企画政策課
			0						
			7,560						
3	地域づくり活性化支援事業(4地域)	地域の活力を育むため、地域特性を活かした自発的で独自性のある市民活動に対し補助金を交付する。また、高校生を対象とした補助も行い、若者の活動を支援する。	5,000				継続	Ⅲ(4)	生活防災課
			0						
			5,000						
4	集会所整備事業	地域コミュニティ活動を通して地域住民の自助、連携意識を醸成し、住み良い地域社会を実現するために、その活動拠点となる集会所のうち老朽化が進行した施設について整備する。	-				継続		生活防災課
			-						
			-						
5	町内会連合会運営事業	地域活動を活性化させコミュニティの強化を図るため、町内会連合会の運営費を補助するとともに町内会活動を支援する。	5,087				継続		生活防災課
			0						
			5,087						
6	地域の底力再生事業	地域活動を活性化させコミュニティの強化を図るため、町内会がこれまで培ってきた「協働」、「伝統」、「融和」の力を活かして実施する自主的な活動及び防火訓練、不法投棄回収等の環境美化活動を支援する。	10,800				継続	Ⅲ(4)	生活防災課
			0						
			10,800						
7	いきいきカレンダー作成事業(表郷・大信・東地域)	各地域の住民がさまざまな年間行事を知ることができるようにするため、各種行事等が掲載されたカレンダーを作成し、全世帯に配布する。	2,065				継続		生活防災課
			701						
			1,364						
8	農業用施設整備“結”支援事業	地域住民の協働活動の一環として、町内会が行うU字溝敷設や農業用施設の修繕等に対し、原材料支給及びバックホウ等の機械を貸与し、農業用施設の保全活動を促進させる。	30,000				継続	Ⅲ(4)	農林整備課
			0						
			30,000						

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

No	事業名	事業概要	R3事業費(千円)			3カ年の事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源						
			一般財源	R3	R4				
9	まちラボ学生プロジェクト支援事業	大学のゼミ等が、研究や活動のフィールドとして本市を活用する場合の経費の一部を支援することにより来白を促し、その活動を通して白河のファン(関係人口)を増やしていく。併せて地域課題の解決、大学生と地域・高校生との交流や、白河の魅力の発掘、情報発信等を推進する。	1,000			継続	Ⅲ(4)	企画政策課	
			0						
			1,000						
10	複合施設整備事業	市民会館跡地に、「健康増進」・「子育て支援」・「生きがいづくり」・「防災対策」の4つの機能を柱とする複合施設を整備し、未来の白河をつくるための拠点となるよう、令和3年度は基本設計に着手する。	52,357			新規		企画政策課	
			50,700						
			1,657						

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標7 地域のふれあいと支え合いで共に創るまち【コミュニティ・行財政分野】

施策 7-2 人権尊重・男女共同参画社会の推進

【めざすまちの姿】

市民一人ひとりの人権意識が向上し、男女が互いに尊重し合える地域社会が実現されています。

No	事業名	事業概要	R3事業費(千円)		3か年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源	R3	R4	R5			
1	男女共同参画推進事業	男女共同参画社会の形成や意識の高揚を推進する。	288				継続	Ⅱ(2)	生涯学習スポーツ課	
			0							
			288							
2	女性団体活動育成支援事業	婦人会等の活動を尊重しながら女性の地位向上と活動を支援する。	184				継続	Ⅱ(2)	生涯学習スポーツ課	
			0							
			184							
3	人権尊重思いやり事業	不当な差別等による社会的な孤立をなくすため、人権シンポジウムや小中学生を対象とした思いやりの心を育む事業を開催するとともに、人権擁護委員と連携し、白河市思いやり条例に基づいた人権尊重の精神の浸透を図る。	1,267				新規		市民課	
			1,085							
			182							

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標7 地域のふれあいと支え合いで共に創るまち【コミュニティ・行財政分野】

施策 7-3 多様な交流と連携の推進

【めざすまちの姿】

国際交流や都市間交流を通して多様な価値観を認めあい、地域の良さを再認識し、文化の薫り高い魅力ある都市が形成されています。
定住人口と交流人口のバランスのとれた都市空間が形成されています。

No	事業名	事業概要	R3事業費(千円)		3か年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源	R3	R4	R5			
1	三市交流事業	姉妹都市である埼玉県行田市、三重県桑名市との相互親睦を深めるために、市長等の相互訪問を実施する。	63				継続		秘書広報課	
			0							
			63							
2	埼玉県戸田市交流事業	友好都市である埼玉県戸田市との交流事業を行う。	127				継続		秘書広報課	
			0							
			127							
3	国際交流協会事業	市民の国際化・国際理解などを推進するため、中学生海外派遣事業、イベント「国際交流DAY」、市内在住外国人との交流事業などを実施する。	5,201				継続	Ⅲ(5)	企画政策課	
			3,353							
			1,848							
4	FIT構想推進協議会参画事業	福島(F)・茨城(I)・栃木(T)の3県の県際地域(那須岳・八溝山を中心とする地域)が、これまで培ってきた交流・連携をもとに広域交流圏としてのさらなる発展を目指す。	8				継続		企画政策課	
			0							
			8							
5	宅地分譲地売払促進事業	未分譲となっている区画について、売買契約後、1年以内に住宅を建築した場合、助成金を交付するなど、販売を促進する。	8,741				継続	Ⅲ(2)	企画政策課	
			0							
			8,741							
6	移住・定住推進事業	本市への移住希望者等の受け入れ体制づくりを進め、移住希望者を支援するとともに、移住に関する情報を充実させ、効果的に発信することや引越し費用を補助することで、将来的な移住・定住人口の増加を図る。	18,789				継続	Ⅲ(2)	企画政策課	
			4,650							
			14,139							
7	来て「しらかわ」住宅取得支援事業	県外から市内へ・市外から市内へ移住する世帯に対して、住宅取得に要する費用の一部を助成し、移住・定住の促進により地域の活性化を図る。	21,600				継続	Ⅲ(2)	建築住宅課	
			8,000							
			13,600							

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

No	事業名	事業概要	R3事業費(千円)			3カ年の事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源						
			一般財源	R3	R4				
8	「みりよく発信」二地域居住・移住希望者市営住宅提供事業	入居率の低い外面市営住宅等の空き住戸を二地域居住や移住体験施設として活用し、白河市の情報発信や定住促進を図る。	3,000				新規	Ⅲ(2)	建築住宅課
			1,662						
			1,338						

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標7 地域のふれあいと支え合いで共に創るまち【コミュニティ・行財政分野】

施策 7-4 開かれた市政の推進

【めざすまちな姿】

必要な情報や市政の動きが広報紙やホームページを通して分かりやすく伝えられています。
市民の声を的確に把握し、政策形成過程で市民参画が推進されています。
市の保有する情報が適正に管理され、情報公開等の相談や請求に対して迅速に対応することで市政の信頼性が高まり、透明性が確保されています。

No	事業名	事業概要	R3事業費(千円)	3年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	R3	R4	R5			
			一般財源						
1	広報白河発行事業	市の政策の目的や課題・効果などについて、的確で分かりやすい情報を提供するため、毎月1回「広報白河」を発行し、市民との情報の共有化を図る。	16,204				継続	Ⅲ(3)	秘書広報課
			6,641						
			9,563						
2	ふるさと大使事業	全国に向けて本市をPRするため、本市に縁があり、全国的に活動している方々を「しらかわ大使」として委嘱し、本市のイメージアップ、企業誘致及び観光誘客を図る。	655				継続	Ⅲ(3)	秘書広報課
			0						
			655						
3	「白河市公式ホームページ」管理運営事業	誰にでも使いやすく、見やすいホームページを目指すため、研修会等に参加し、利用者の満足度向上を図る。	65				継続	Ⅲ(3)	秘書広報課
			0						
			65						
4	情報力発信強化事業	市公式ツイッターを利用し、迅速に幅広く情報発信を行う。	48				継続	Ⅲ(3)	秘書広報課
			0						
			48						
5	図柄入り白河ナンバー導入事業	広域的な地域振興、観光振興を促進するため、走る広告塔として宣伝効果の高い図柄入り白河ナンバーが白河市及び西白河郡4町村で普及するよう、周知活動等を積極的に行う。	-				継続	Ⅲ(3)	企画政策課
			-						
			-						

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標7 地域のふれあいと支え合いで共に創るまち【コミュニティ・行財政分野】

施策 7-5 効果的・効率的な行政運営の推進

【めざすまちの姿】

限られた行政資源の有効活用を図りながら、最少の経費で最大の効果を挙げる行政運営が行われています。市民の立場に立った質の高い行政サービスが提供されています。

No	事業名	事業概要	R3事業費(千円)		3カ年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源	R3	R4	R5			
1	白河市総合計画進行管理事務	毎年度ローリング方式により実施計画を策定するほか、成果を重視し、住民満足度を向上させるため、総合計画に位置づけられている施策などの事業を評価する。	-	-				継続		企画政策課
			-	-						
			-	-						
2	行政改革推進事務	行政改革推進委員会の運営、行政経営改革プランの推進・進行管理を行う。	137					継続		総務課
			0							
			137							
3	職員研修事業	地域の様々な行政課題に迅速かつ的確に対応できる人材を育成するため、多様な研修機会を創出する。	8,171					継続		総務課
			100							
			8,071							
4	RPA・AI推進事業	他の業務への労力転換・時間外縮減等を図るため、RPAやAIを導入し、定型業務の自動化を図る。	5,588					継続		情報政策課
			0							
			5,588							
5	ICT活用行政スマート化事業	行政手続きしやすい環境整備や行政内部の手続き簡略化のため、ICTを導入・活用し市民サービス向上と行政効率化を図る。	2,103					新規		情報政策課
			0							
			2,103							

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標7 地域のふれあいと支え合いで共に創るまち【コミュニティ・行財政分野】

施策 7-6 健全な財政運営の推進

【めざすまちの姿】

市民協働を推進し、全職員共通の認識のもと、事務事業の見直し及び選択と集中による効果的な予算配分を図るとともに、自主財源の確保に努めることで、将来にわたり持続可能な自治体経営が実現しています。

No	事業名	事業概要	R3事業費(千円)		3カ年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源	R3	R4	R5			
1	財政計画に基づく財政運営	財政計画に基づき、安定した自主財源の確保や事務事業の見直しを推進することで、健全な財政運営に努める。	-	-				継続		財政課
2	財政調整基金積立金	安定的な財政運営を行うため、基金を活用するとともに、毎年度一定額を積み立てる。	-	-				継続		財政課
3	減債基金管理事務	後年度の公債費負担を軽減するため、基金を活用するとともに、毎年度一定額を積み立てる。	-	-				継続		財政課
4	遊休市有地公売事業	市として利用計画の無い財産を売却し、自主財源の確保を図る。	-	-				継続		財政課
5	ふるさと納税取扱事務	市外に住んでいる方からふるさと納税として寄附を募り、寄附のお礼として地場産品を送付するほか、寄付金の使い道をPRすることで、市の施策・魅力発信を図る。	24,705	-				継続	Ⅲ(3)	企画政策課
			0	-						
			24,705	-						

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

重点戦略プラン

重点戦略プラン1 魅力ある雇用をつくる

重点戦略プラン2 若い世代の活躍を支える

重点戦略プラン3 人と地域のつながりをつくる



【基本的な方向性】

地元企業の経営基盤の強化や生産性の向上に加え企業誘致を推進することで、「相応の賃金」＋「安定した雇用形態」＋「やりがい」といった、誰もが安心して働くことができる質の高い雇用の創出・確保に努めます。
 また、企業間連携や異業種間連携の推進、高付加価値商品の開発、事業承継の円滑化など、地域経済に新たな価値を生み出す取組を積極的に推進します。



本市で暮らす全ての方、特に若者や女性が安心して働くことができる魅力ある雇用を創出します。

【戦略プロジェクト】

(1) 地域企業への支援強化と企業誘致の推進

基本施策No.	事業名	事業概要	担当課
3-2	産業プラザ運営事業	産業プラザ(産業支援センター及び人材育成センター)を拠点として、地域企業の経営相談、企業間連携の推進、農商工連携、起業家支援などの産業支援事業やものづくり技術講習などの人材育成事業を実施することで地元企業の振興を図る。	商工課
3-2	白河市小規模企業支援資金融資制度事業	日本政策金融公庫が行う小規模事業者経営改善資金(マル経融資)の利用者に対して、利子の一部を補助することで経営の安定化を図る。	商工課
3-2	企業立地奨励金事業	本市に工場又は事業所を新設・増設する事業者に対し、奨励金を交付することにより、産業の振興と雇用機会の拡大を図る。	商工課
3-2	知的財産活用事業	中小企業の競争力の維持・強化や価格競争に陥ることなく利益率の向上が期待できる知的財産の活用を推進するため、特許や商標など知的財産を生かした支援を行う「日本弁理士会」と協定を締結し、中小企業等の知的財産の権利化・活用に向けた支援を行い、中小企業の経営基盤の強化と産業の振興を図る。	商工課
3-4	サテライトオフィス推進事業(ソフト事業)	10月にオープンするサテライトオフィスへの企業誘致や市内空き店舗等への企業のサテライトオフィス開設を促進するため、サテライトオフィス開設に必要な改修費等の経費を補助し、企業進出による雇用の創出や移住・定住者の増加を図る。	商工課
3-5	会津大学産業関連交流事業	産業の振興を図るため、会津大学と相互に連携して、地域企業の底上げ、人材の育成及び人材確保と創業の推進を図る。	商工課

(2) 若者の地元定着の推進

基本施策No.	事業名	事業概要	担当課
3-5	UIJターン就活促進事業	地元企業の人材確保のため、企業の魅力や基本情報などをSNS等を活用して発信するとともに、UIJターン希望者への交通費等の就活支援を行うことにより、地元企業の人材不足解消と定住及び就職の促進を図る。	商工課
3-5	若者Uターン・地元定着促進事業	地元中小企業の経営基盤の安定化を図るため、求人の掘り起し、UIJターン促進、インターンシップ受け入れ整備などの人材不足対策や新入社員・新任管理者などを対象としたセミナー開催などの人材育成事業を展開する。	商工課
3-5	女性に寄り添うライフ・ワークサポート事業	子育ての空白により、就職に不安のある女性などを対象としたワークショップ・セミナーや女性の就労に関する企業ニーズ調査等を実施し、女性に寄り添った仕事と子育ての両立を支援する。	企画政策課

(3) 白河の強みを発揮した新たな産業の創出

基本施策No.	事業名	事業概要	担当課
3-1	創業者支援事業	地域経済の循環による地域活性化のため、起業にチャレンジしたい女性・若者等を支援するため「創業塾」や「女性のためのプチ起業セミナー」を開催するとともに、起業・創業に必要な経費の一部を支援するなどし、創業による新たなビジネスや雇用の創造を図る。	商工課
3-1	創業支援資金融資制度事業	創業者や事業継承を機会に新分野に挑戦する第二創業者を対象とした運転資金及び設備資金の融資を受けやすくするため、その資金を指定金融機関に預託するとともに、信用保証料を補助することで創業の促進を図る。	商工課
3-1	リノベーションまちづくり推進事業	中心市街地に集積する空き家・空き店舗の活用を通じ、地域コミュニティを再生しながら、新たな雇用を生み出すリノベーションまちづくりを推進し、民間活力によるまちなかの賑わい創出につなげる。	まちづくり推進課
3-1	空き店舗を活用したまちなか再生支援事業	中心市街地の空き店舗を若者や子育て世代の多様な暮らし方、働き方を支援する魅力的な交流拠点として再生し、賑わい創出につなげるため、空き店舗の改装費の一部を補助する。	まちづくり推進課
3-4	サテライトオフィス推進事業(ソフト事業)【再掲】	10月にオープンするサテライトオフィスへの企業誘致や市内空き店舗等への企業のサテライトオフィス開設を促進するため、サテライトオフィス開設に必要な改修費等の経費を補助し、企業進出による雇用の創出や移住・定住者の増加を図る。	商工課

3-5	会津大学産業関連交流事業【再掲】	産業の振興を図るため、会津大学と相互に連携して、地域企業の底上げ、人材の育成及び人材確保と創業の推進を図る。	商工課
3-5	コワーキングスペース「らくり」運営事業	創業を目指す方などに手軽なコワーキングスペース「らくり」を提供するとともに、伴走型で支援することにより市内での創業を後押しする。	商工課
3-5	女性活躍推進に向けた多様な働き方実現事業	労働者不足の解消やワークライフバランスの向上を図るため、子育て世代など働きたくても働くことができない女性などに対して、時間や場所を問わない多様な働き方であるクラウドソーシングの普及を促進する。	商工課

(4) 農業の魅力向上による雇用の場の創出

基本施策No.	事業名	事業概要	担当課
3-3	白河の大地が君を待つ！就農全力バックアップ事業	全国的に広がる田園回帰の流れを着実に捉え、新規就農及び移住・定住を促進するため、充実した就農相談体制を継続するとともに、就農フェアへの参加や収穫体験を実施する。	農政課
3-3	農業次世代人材投資事業	農業の担い手確保と就農後の定着を図るため、人・農地プランに中心となる経営体として位置付けられている原則50歳未満の独立・自営就農者（認定新規就農者）に対し資金を交付する。	農政課
3-3	がんばる新規就農者支援事業	認定新規就農者が安定的かつ計画的に営農に臨めるよう、就農計画書、青年等就農計画書等において経営規模目標を達成するために必要な施設設備や機械購入等の経費の一部を補助する。	農政課
3-3	ディスカバリー白河農活事業	集落と市が協定を結び、集落は農地や住まいの情報を提供、市は当該集落に就農及び移住希望者を斡旋し、就農体験などを通して新たな担い手の確保を図る。	農政課
3-3	農業の未来をつくるスマート農業推進事業	スマート農業を推進するため、農作業における省力・軽労化や、栽培技術の集積によるスムーズな継承等を行う農業者への支援として、機械購入費用等を補助する。	農政課
3-3	白河市産米の消費拡大及び魅力発信事業	白河市産米の安定的な需要確保及び地産地消の推進による消費拡大を図ることを目的に、米の販売促進活動に加えて実際に白河市産米に触れる機会の創出・誘導を図りながら、地域ブランドの確立に向けて、米以外の農畜産物や歴史・文化などの地域資源と共に白河市産米の魅力を発信する。	農政課

3-3	農畜産物6次化・ブランド化推進事業	農畜産物の付加価値を高めて農業所得の向上を図るため、本市農畜産物を活用した新たな商品開発、販路開拓等の取組を支援し、6次産業化及びブランド化を推進する。また、ブランドに対する信頼や共感を高めるため、「白河ブランド」について、令和2年度に見直した基本的な方針や認証基準に基づいて事業を展開する。	農政課
3-3	農業法人参入促進事業	最先端技術により高収益作物の生産を実現している農業法人や新たな農の雇用を生む法人等の誘致を図り、担い手の確保、新たな農業技術の普及及び農作物生産の多様化を推進する。	農政課
3-3	農地耕作条件改善事業	農業進出を計画する企業に対し基盤整備・施設建設等の支援を行い、農家出身者の雇用就農の受皿整備と栽培技術の提携や販路の共有等を図る。	農林整備課



【基本的な方向性】

生活を支える「しごと」の確保とともに、基本的な学習や本市が持つ歴史や伝統・文化、自然、食などの魅力を教え伝えることに総力を挙げることで、地域への愛着と誇りを持った人材を育み、若者の定着や回帰につなげていきます。

また、「ひと」と「ひと」の「つながり」の重要性を再認識し、多様な価値観を互いが認め、助け合い・共存できる環境を整えることで、地域の中で誰もが安心して結婚・妊娠・出産・子育てができる社会の実現を図ります。



家族構成の変化や共働きの増加など、多様化するライフスタイルに対応することで、若い世代の活躍を支えます。

【戦略プロジェクト】

(1) ニーズを捉えた婚活支援

基本施策No.	事業名	事業概要	担当課
2-3	「ふれあいの場」創出事業	少子化問題への解決策として、県南地域の独身男性及び独身女性を対象に県南9市町村で連携し、「出逢いの場」の提供をはじめ、「世話やき人」の発掘など人材育成も含めた結婚支援事業を行い、結婚観の醸成を図る。	生活防災課

(2) 出産・子育てしやすい環境の整備

基本施策No.	事業名	事業概要	担当課
1-3	園児の散歩道安全対策事業	幼稚園、保育園周辺は、未就学児を中心とした子供たちが日常的に集団で活動する経路であり、特に安全対策を要するため、早急に安全施設整備等を行う。	道路河川課
2-1	予防接種事業	定期接種及び定期外である「おたふくかぜ」、「妊娠希望者等の風しん」及び「中学3年生インフルエンザ」のワクチン接種等を実施し、費用負担の軽減を図り子育てしやすい環境づくりを推進する。また、風しん抗体価の低い42～59歳男性に対し、抗体検査及び予防接種を実施し、先天性風疹症候群の予防につなげる。	健康増進課
2-1	すこやか相談・発達支援事業	保育園・幼稚園の4歳児を対象に「すこやか相談会」を実施し、保護者の子育てに関する悩みや心配事に応じるとともに、相談会後のフォローアップに努め継続的な支援を行う。併せて、保育園・幼稚園の保育力向上も図る。さらに、発達の遅れの可能性がある乳幼児を対象に、発達支援教室の開催(一部委託)や医師による発達相談会、保育園・幼稚園の巡回相談を実施することで育児不安を軽減し、健やかな発達支援を促す。	こども支援課

2-1	歯科保健事業	むし歯を予防するためフッ化物を活用し歯質の強化を図る。3歳児までは、フッ化物歯面塗布、4歳以上の幼稚園・保育園の園児、小学校の児童並びに中学校の生徒に、フッ化物洗口を実施する。フッ化物洗口事業を実施していない学校にも拡大する。さらに、むし歯有病率が高くなる年中・年長児のいる幼稚園・保育園等に歯科衛生士を派遣し、6歳臼歯の大切さについて意識の醸成を図る。	こども支援課
2-2	小児平日夜間救急医療事業	子どもの健康を守り、安心して子育てができる環境の向上に資するため、夜間における小児初期救急医療体制の整備充実を図る。	健康増進課
2-2	医療機関新規開業支援事業	安心して暮らせる医療体制を整備するため、市内で新たに開業する医師及び医業を継承する医師に対して奨励金を支給し、医師の確保を図る。	健康増進課
2-3	地域子育て支援拠点事業	乳幼児とその保護者が気軽に集い、語り合い、交流する場を設け、必要に応じて育児相談や子育て情報の提供を行うことにより、子育てを支援する。	こども支援課
2-3	子育て支援ガイドブック作成事務	妊娠・出産・育児・子育て支援に関する情報を一元化し、行政サービスや各種手当、相談窓口などをわかりやすく情報提供するとともに、広く市民に周知することで、出産や育児など、子育てに対する不安の軽減を図る。	こども支援課
2-3	ファミリーサポートセンター委託事務	子育てを手伝って欲しい人と子育てを手伝ってあげたい人が会員となり、子どもの一時的な預かりや保育園・幼稚園等への送迎などの子育てを支え合う事業を支援する。	こども支援課
2-3	子育てサロン推進事業	子育てを楽しめる環境づくりを促進するため、未就学児及びその保護者が気軽に集い交流し、仲間づくりを行う場を運営する団体に対し、その費用の一部を助成する。	こども支援課
2-3	母子健康支援事業 (小さな赤ちゃん親子手帳事業)	妊娠、出産、育児に関する正しい知識の普及と、愛着形成の促進、メディア依存の予防、育児不安の軽減のため、母子手帳交付時の保健指導やハイリスク妊婦ケアプランの作成、離乳食相談会の開催、乳幼児健診での集団教育、幼稚園・保育園等での保護者講演会、子育て講話の動画配信などを実施することにより、子育て支援の充実を図る。さらに、小さく生まれた赤ちゃん(未熟児等)とその家族を支援するため、小さな成長発達を実感できるよう工夫した親子手帳を作成し配布する。	こども支援課

2-3	子育て支援アプリ活用事業	市の子育て支援の取り組みや地域子育て支援拠点、遊び場等の情報をスマートフォン向けの子育て支援アプリを活用して迅速に分かりやすく発信することで、子育てを支援する。	こども支援課
2-3	こども医療費助成事業	出生から18歳までの入院・外来に係る医療費の保険診療分一部負担金を助成することで、児童の健全な育成と更なる福祉の増進を図る。	こども支援課
2-3	子育て世代包括支援センター事業	妊娠期から子育て期にわたり切れ目ない支援を実施するため、相談機能の充実・関係機関との連携強化を図り、育児不安の解消、虐待予防に努め、健やかな子育ての支援を推進する。	こども支援課
2-3	病児保育事業	保護者の育児への負担軽減を図るため、病気の治療中または回復期にあり、保育園や家庭での保育が困難な子どもを一時的に預かる病児保育施設を運営し、仕事と育児の両立を支援する。	こども育成課
2-3	白河っ子すくすく赤ちゃんクーポン券支給事業	子育て世帯の経済的負担を軽減するため、0歳児と1歳児を持つ家庭に対して、おむつ、おしりふき、ゴミ袋等と交換できる3万円分のクーポン券を交付し、安心して子育てができる環境を整備する。	こども支援課
2-3	多子世帯給食費負担軽減事業	子育てしやすい環境を充実させるため、18歳以下の兄弟姉妹のうち、義務教育を受けている第3子以降の児童生徒を対象に学校給食費を全額助成し、保護者の負担軽減を図る。	健康給食推進室
2-3	子どもに係る国民健康保険税の減免事業	子育て世代の負担軽減を図るため、子ども(18歳以下)に係る国民健康保険税均等割を全額免除する。	国保年金課
2-3	保育士確保対策事業	民間保育園等の保育士不足に対応するため、人材派遣会社の紹介により保育士を採用する際の紹介料に相当する額を補助する。また、保育園、認定こども園の増築・新築を行い、開園準備のため、事前に保育士を確保した場合に賃金の一部を補助する。	こども育成課
2-3	人材確保・組織体制強化事業(保育体制・保育補助者雇上強化事業)	保育の受け皿拡大に必要となる保育人材の確保及び保育士の負担軽減を図るため、保育支援者及び保育補助者の雇用に必要な経費の一部を補助する。	こども育成課

2-3	白河市新婚生活スタート応援事業	若年層の婚姻率を上げるため、若年・低所得の新婚世帯に対して、結婚に伴う新生活のスタートアップに係る経費(住居の購入費、家賃、引越費用等)を補助し、定住促進及び少子化対策を図る。	建築住宅課
2-3	子育て短期支援事業	保護者の育児疲れ等により、家庭における児童の養育が困難となった場合に、児童福祉施設等で一時的に児童の養育を行う事業を実施し、子育てしやすい環境づくりを推進する。	こども支援課
2-3	白河っ子応援！子育てなるほどバスツアー事業	子育て期の親子、出産予定の方や子育てに関心のある方などを対象に、市の子育て関連施設・事業の紹介などを行うバスツアーを実施し、「安心して産み育てられるまち」を内外に発信する。	こども支援課
2-3	妊産婦医療費助成事業	妊娠期の疾病や負傷等は母体だけでなく、胎児への影響も懸念されることから、妊婦が安心して出産を迎えられるよう医療費の助成を行い、妊婦の経済的負担の軽減を図る。	こども支援課
2-3	ごみ袋支給事業	児童扶養手当受給者を対象にごみ袋を支給し、一人親世帯の安定と自立を支援する。	環境保全課
3-1	屋内遊び場「わんぱーく」管理運営事業	市民の交流拠点であるマイタウン白河4階に設置した屋内遊び場の管理・運営を行うことにより、中心市街地の賑わい創出及び子育て支援の推進を図る。	まちづくり推進課
3-1	Omochaフリマ事業	使用しなくなった子ども用品(玩具・衣類)を対面形式で販売し情報交換を行うフリーマーケットを開催することで、中心市街地に子育て世代を中心とした新たな人の流れを呼び込み、賑わいを創出する。	まちづくり推進課
4-1	奨学資金貸与事業	能力があるにもかかわらず経済的理由により修学が困難である者に対し、奨学資金を貸与し、教育の機会均等を図る。(H30に大学等を卒業後5年間市内に居住し、就労している場合に返還金の一部を免除する制度を創設)	教育総務課
7-2	男女共同参画推進事業	男女共同参画社会の形成や意識の高揚を推進する。	生涯学習スポーツ課

(3) 社会を生き抜く力を育む教育の充実

基本施策No.	事業名	事業概要	担当課
4-1	学校図書館利活用推進事業	市児童生徒の読書の機会を増やし、豊かな心を育むとともに学力向上を図るため、市立図書館と連携して学校司書を配置し、学校図書館の有効活用を図る。	学校教育課
4-1	白河の歴史文化再発見事業	小峰城跡等の史跡や指定文化財、小峰城歴史館・中山義秀記念文学館の見学、また、松平定信公の業績などを学ぶことにより、白河の歴史や文化について知識を深め、郷土に対する愛着や誇りを醸成する。	学校教育課
4-1	学校基礎学力向上推進事業(小・中学校)	小・中学校に非常勤講師を配置し、個に応じた指導により、授業の質的改善を目指した教育活動を展開し、児童生徒の学力向上を図る。	学校教育課
4-1	ICT教育環境整備事業(小・中学校)	学校における教育のICT化に向けた環境整備を図るため、教室への電子黒板の導入や校務用PCの更新などを計画的に実施するとともに、児童生徒のコンピュータを操作する技能を高めプログラミング学習を充実させるため、専門知識を有する支援員を各学校へ派遣しICTを活用した学習活動の充実を図る。	学校教育課
4-1	白河第二中学校建設事業	実施設計に基づき、令和2年度から5年度にかけて、校舎・体育館(武道場を含む)・プール・屋外整備等の全面的な改築工事を行う。	教育総務課
4-2	キッズシアター(演劇教室)開催事業	質の高い本物の舞台芸術を鑑賞することにより、子どもたちの豊かな感性や想像力を育み、情緒豊かな児童の育成を図る。	生涯学習 スポーツ課
4-2	舞台芸術鑑賞授業開催事業	中学生に質の高い舞台芸術の鑑賞機会を提供することにより、豊かな感性や想像力を育み、創造性豊かな人間形成を図る。	生涯学習 スポーツ課
4-3	図書・視聴覚資料等整備事業	市民の要望等に対して多くの図書資料を提供し、充実を図るとともに、こどもの本や大活字本などきめ細かい蔵書や視聴覚資料の整備を図る。	図書館

4-4	白河文化交流館管理運営事業	コミネスの効果的・効率的な運営及び管理を行うとともに、多彩で質の高い自主事業を企画・運営することにより、文化芸術の振興拠点として、また、市民相互の交流活動拠点としての役割を果たす。また、館付けオーケストラとして発足する「白河市コミネス交響楽団」の運営及び育成を行う。	文化振興課
4-4	アートによる文化振興事業	アーティスト・イン・レジデンスによる芸術活動への取り組みとして、芸術系大学の学生を招致し、地域資源を生かした創作活動を行うアート事業の実施や高校生を対象とした演劇講習会の開催、プロの劇団の滞在型活動の誘致を行い文化芸術活動による人づくりやまちづくりを推進する。	文化振興課
4-4	しらかわ駅伝競走大会開催事業	「駅伝のまち しらかわ」を全国にアピールするとともに、駅伝を通じた交流を深めることを趣旨として、しらかわ駅伝競走大会を開催する。	生涯学習 スポーツ課
4-4	オリンピック観戦事業	オリンピックを身近に感じてもらい、文化(スポーツ)振興へとつなげるため、東京2020オリンピック観戦の機会を提供する。	生涯学習 スポーツ課
4-4	オリンピック応援事業	本市出身の遠藤純選手がサッカー女子日本代表として出場することが期待されるため、市民が一堂に集い応援する場を提供することで、一体感と地域愛の醸成を図る。	生涯学習 スポーツ課
4-5	小峰城歴史館特別企画展開催事業	白河市の歴史文化を発信するため、特別企画展を開催する。 ①今井珠泉展 ②渋沢栄一と松平定信展	文化財課
4-5	白河歴史教科書活用事業	本市の歴史と伝統に対する正しい理解と郷土愛の醸成を図るとともに、本市の魅力を発信するため「しらかわ検定」を実施するほか、児童生徒がタブレット端末で学習する際に活用できるようにするため、「れきしら」を電子化する。	まちづくり 推進課
4-5	白河かるた作成事業	未来を担う子どもたちの郷土愛を育むため、小学生でも遊び感覚で本市の歴史と伝統・文化に触れることができる「白河かるた」を作成し、地域の歴史と伝統文化に対して関心を高める機会を創出する。	まちづくり 推進課



【基本的な方向性】

「しごと」と「ひと」の創生を図るとともに、市民が主体となったまちづくりを進めることで、個性的で活気と活力に満ちた地域社会の実現を図ります。



本市の知名度・認知度アップや観光振興による交流人口や関係人口の増加を図るとともに、大都市（特に首都圏）に在住する移住希望者等に対し本市の魅力を積極的に発信することで、人と地域のつながりをつくります。

【戦略プロジェクト】

(1) 地域資源を活用した観光の振興

基本施策No.	事業名	事業概要	担当課
3-1	(仮称)物産交流センター整備事業	JR白河駅舎に隣接する既存建造物を改修し、地場産品の展示販売、地域住民と来街者との交流の場を提供する施設を整備することにより、まちなかの回遊性を高め、賑わいを創出する。	まちづくり推進課
3-4	しらかわキャラ市支援事業	観光誘客を促進するために、全国から観光客の集まる「しらかわキャラ市」を開催するとともに、本市のシティプロモーションにより本市、本県の魅力を発信することで、知名度アップを図る。	観光課
3-4	観光物産PR事業	観光誘客を促進するため、首都圏等で行なわれる観光物産展に出展し、また、観光パンフレットを制作するなどし、本市の観光及び物産のPRを行う。	観光課
3-4	サイクルツーリズム推進事業	観光誘客を促進するため、那須町、西郷村と連携を図り、サイクルイベントへ出展するとともに、3自治体にまたがる周遊コースをPRし、自転車観光の気運を高める。	観光課
3-4	アジアインバウンド誘致事業	県南地方の町村と連携してモニターツアー等の事業を実施し、アジア諸国等からのインバウンド誘客を進める。	観光課
3-4	フィルムコミッション事業	観光や文化の振興及び地域活性化につなげるため、首都圏からの交通の便が良く、歴史的建築物が多く残っているなど、本市の優位性を活かし、映画等の撮影の誘致を推進する。	観光課
3-4	南湖公園魅力発信事業	多くの方々に南湖の魅力を知ってもらうため、南湖を中心としたイベントを実施し、誘客を促進する。	観光課

3-4	南湖魅力向上事業	新たな南湖公園の魅力を発見するため、道路を含めたオープンスペースを活用した北西湖畔での市民イベントの開催や歩行者空間の安全や魅力を高める方策を模索するための入込客数調査や交通量調査を実施し、南湖の魅力向上を図る。	都市計画課
3-4	広域観光推進事業	那須町と連携した観光推進事業により両自治体間の周遊を促進するとともに、那須白河ブランドの創出により、本市の知名度向上及び観光誘客を拡大する。	観光課
4-5	小峰城歴史館特別企画展開催事業【再掲】	白河市の歴史文化を発信するため、特別企画展を開催する。 ①今井珠泉展 ②渋沢栄一と松平定信展	文化財課
4-5	小峰城跡史跡整備事業	本丸西・北面の壮大な石垣を見学できるよう、帯曲輪跡に園路・四阿等を整備する。また、東側丘陵北面の樹木を年次計画で伐採し、隠れた石垣を顕在化させることで、小峰城の広大さを実感できるようにし、さらなる城郭の魅力向上を図っていく。	文化財課
4-5	清水門復元整備事業	市のシンボル、小峰城の史跡としての価値をさらに高めるため、市民から期待されている「清水門」を復元する。令和2年度および3年度に基本設計を行い、6年度の建築工事完了を目指す。	文化財課
4-5	旧小峰城太鼓櫓整備事業	市指定重要文化財(建造物)の旧小峰城太鼓櫓は、老朽化が進み、倒壊の恐れがあるため、同敷地内に解体・移築し、文化財としての保護と活用を図る。	文化財課
5-1	歴史的資源活用事業	市民や観光客のまちなか回遊を促すことにより、本市の歴史的資源の価値を再認識する機会を創出し、歴史的風致の維持向上に寄与する。これまで蓄積したツアーコース等を活用し、他団体と連携して街なか回遊の情報発信の機会を拡大していく。	まちづくり推進課
5-1	歴史的風致形成建造物活用推進事業	歴史的に価値のある建造物の保存を図るため、歴史まちづくり法に基づき、「歴史的風致形成建造物」として指定した建造物などの修景費用の一部を補助する。	まちづくり推進課
6-3	南湖公園史跡整備事業	南湖公園整備基本計画に基づき、史跡整備を実施する。令和3年度は、店舗群に面した南湖北東湖岸において園路整備を実施する。	文化財課

(2) 移住・定住の促進

基本施策No.	事業名	事業概要	担当課
2-3	白河市新婚生活スタート応援事業【再掲】	若年・低所得の新婚世帯に対して、結婚に伴う新生活のスタートアップに係る経費(住居の購入費、家賃、引越費用等)を補助し、定住促進及び少子化対策を図る。	建築住宅課
3-1	まちなか居住支援事業	中心市街地内の民間賃貸住宅に居住する一定の要件を満たした子育て世代に対し、その家賃の一部を補助することにより、中心市街地への居住促進を図る。	まちづくり推進課
5-3	空き家対策事業	空き家の解消を図るため、空家等利活用促進対策協議会と連携し、空き家バンクや改修費補助、相談会、セミナーや冊子による意識啓発、老朽化した空き家の解体費補助等、空き家の利活用促進、発生抑制、特定空家化の防止に取り組み、良好な住環境の確保を図る。	まちづくり推進課
7-3	移住・定住推進事業	本市への移住希望者等の受け入れ体制づくりを進め、移住希望者を支援するとともに、移住に関する情報を充実させ、効果的に発信することや引越し費用を補助することで、将来的な移住・定住人口の増加を図る。	企画政策課
7-3	来て「しらかわ」住宅取得支援事業	県外から市内へ・市外から市内への移住する世帯に対して、住宅取得に要する費用の一部を助成し、移住・定住の促進により地域の活性化を図る。	建築住宅課
7-3	「みりよく発信」二地域居住・移住希望者市営住宅提供事業	入居率の低い外面市営住宅等の空き住戸を二地域居住や移住体験施設として活用し、白河市の情報発信や定住促進を図る。	建築住宅課

(3) 戦略的なシティプロモーションの展開

基本施策No.	事業名	事業概要	担当課
7-4	広報白河発行事業	市の政策の目的や課題・効果などについて、的確で分かりやすい情報を提供するため、毎月1回「広報白河」を発行し、市民との情報の共有化を図る。	秘書広報課
7-4	ふるさと大使事業	全国に向けて本市をPRするため、本市に縁があり、全国的に活動している方々を「しらかわ大使」として委嘱し、本市のイメージアップ、企業誘致及び観光誘客を図る。	秘書広報課
7-4	「白河市公式ホームページ」管理運営事業	誰にでも使いやすく、見やすいホームページを目指すため、研修会等に参加し、利用者の満足度向上を図る。	秘書広報課

7-4	情報発信力強化事業	市公式ツイッターを利用し、迅速に幅広く情報発信を行う。	秘書広報課
7-4	図柄入り白河ナンバー導入事業	広域的な地域振興、観光振興を促進するため、走る広告塔として宣伝効果の高い図柄入り白河ナンバーが白河市及び西白河郡4町村で普及するよう、周知活動等を積極的に行う。	企画政策課
7-6	ふるさと納税取扱事務	市外に住んでいる方からふるさと納税として寄附を募り、寄附のお礼として地場産品を送付するほか、寄付金の使い道をPRすることで、市の施策・魅力発信を図る。	企画政策課

(4) 市民協働の推進と外部人材の積極的活用

基本施策No.	事業名	事業概要	担当課
3-1	Omochaフリマ事業【再掲】	使用しなくなった子ども用品(玩具・衣類)を対面形式で販売し情報交換を行うフリーマーケットを開催することで、中心市街地に子育て世代を中心とした新たな人の流れを呼び込み、賑わいを創出する。	まちづくり推進課
4-4	アートによる文化振興事業【再掲】	アーティスト・イン・レジデンスによる芸術活動への取り組みとして、芸術系大学の学生を招致し、地域資源を生かした創作活動を行うアート事業の実施や高校生を対象とした演劇講習会の開催、プロの劇団の滞在型活動の誘致を行い文化芸術活動による人づくりやまちづくりを推進する。	文化振興課
7-1	地域おこし協力隊活用事業	地方の活性化に積極的な都市地域の人材を採用し、地場産品の開発や観光振興などについて実践的に行動してもらうことにより、新たな魅力の醸成と地域の活性化を図る。	企画政策課
7-1	まちづくり・ひとづくり事業	主に高校生が集える場「コミュニティ・スペース」を設置することにより、若者の主体的な地域社会参画等を支援し、地域に対する誇りと愛着を育む。	企画政策課
7-1	地域づくり活性化支援事業	地域の活力を育むため、地域特性を活かした自発的で独自性のある市民活動に対し補助金を交付する。また、高校生を対象とした補助も行い、若者の活動を支援する。	生活防災課

7-1	地域の底力再生事業	地域活動を活性化させコミュニティの強化を図るため、町内会がこれまで培ってきた「協働」、「伝統」、「融和」の力を活かして実施する自主的な活動及び防火訓練、不法投棄回収等の環境美化活動を支援する。	生活防災課
7-1	農業用施設整備“結”支援事業	地域住民の協働活動の一環として、町内会が行うU字溝敷設や農業用施設の修繕等に対し、原材料支給及びバックホウ等の機械を貸与し、農業用施設の保全活動を促進させる。	農林整備課
7-1	まちラボ学生プロジェクト支援事業	大学のゼミ等が、研究や活動のフィールドとして本市を活用する場合の経費の一部を支援することにより来白を促し、その活動を通して白河のファン(関係人口)を増やしていく。併せて地域課題の解決、大学生と地域・高校生との交流や、白河の魅力の発掘、情報発信等を推進する。	企画政策課

(5) 誰もが活躍できる地域社会の実現

基本施策No.	事業名	事業概要	担当課
2-1	へる塩プロジェクト事業	高血圧予防講演会や減塩教室を開催するとともに、特定健診で血圧高値の方や小学6年生に対し尿検査による塩分測定を実施し減塩についての啓発を行う。あわせて、へる塩健康応援店の普及を図ることにより、健康に関する市民の意識を高揚させる。	健康増進課
2-1	野菜で健康応援プロジェクト事業	生活習慣病の予防と重症化の抑制のため、健康に対し無関心な方や若年層へ働きかける手段として、カゴメ株式会社とタイアップし、健康づくり意識の向上や食習慣の改善並びに減塩習慣の獲得を図る。	健康増進課
2-1	特定保健指導事業	生活習慣病を予防することにより健康寿命を延ばし、医療費適正化につなげるため、特定健康診査の結果通知に基づき、動機付け支援、積極的支援を対象者に応じた指導内容を検討して実施する。	健康増進課 国保年金課
2-1	重症化予防事業	糖尿病の受診中断者や未受診者など、糖尿病性腎症の重症化リスクが高い方を主治医と連携して支援する「糖尿病性腎症重症化予防プログラム」や、このプログラム以外の生活習慣病重症化リスクが高い方を対象に、個別面接、家庭訪問等を行い、自主的に生活習慣の改善が出来るように支援し、医療費の抑制を図る。	健康増進課 国保年金課
2-1	健康ポイント事業	市民の健康に対する意識の醸成と健康増進のため、スマホアプリや活動量計を活用し、日々の歩行や運動などの測定データを自動的に管理するとともに、活動量に応じてポイントを付与することができる「健康ポイントプログラム」を導入し、健康づくりを支援することで、健康寿命の延伸と医療費の抑制を図る。	健康増進課

2-1	白河QOL向上プロジェクト事業	市民のQOL(生活の質)を長く、良く保ち続けるため、実態調査を行い、医療・介護・健診データと関連付け分析する。その結果に基づき、健康支援事業を展開し健康寿命の延伸と医療費の抑制につなげる。	健康増進課
2-2	地域医療体制支援事業	救急医療・周産期医療・小児医療及び脳疾患医療の充実ため、本市及び西白河郡内町村・那須町において、県南地域の基幹病院である白河厚生総合病院に対し支援を行い、医療体制の整備充実を図る。	健康増進課
2-4	高齢者サロンあったかセンター事業 (介護保険特別会計)	高齢者が歩いて行ける範囲を目安に、高齢者が気軽に集まり地域の住民と触れ合うことができる高齢者サロン「あったかセンター」の設置を推進し、その運営費を補助するとともに、運営に携わる高齢者サポーターを養成する。	高齢福祉課
2-4	生活支援体制整備事業(介護保険特別会計)	高齢者が住み慣れた地域でいきいきと生活できるように、地域資源の活用と連携を図る生活支援協議体とコーディネーターの協働による地域支えあいの仕組みづくりを推進する。	高齢福祉課
2-4	高齢者居場所づくり事業(介護保険特別会計)	高齢者の介護予防と生きがいづくりを推進するため、高齢者が気軽に集まり交流する場として、常設型の「居場所」をマイタウン白河及び表郷ボランティアネットワーク事務所に設置する。	高齢福祉課
2-4	らく楽健康体操事業	高齢者ができる限り要介護状態に陥ることなく、健康で生きいきとした生活を送れるようにするため、「コーディネーショントレーニング」を軸とした高齢者向け介護予防健康体操プログラムを作成し、筋力維持や運動機能の向上を図る。	高齢福祉課
2-4	地域包括支援センター運営事業 (介護保険特別会計)	高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせる地域づくりを推進するため、地域包括ケアシステムの中核的機関である地域包括支援センターを運営する。	高齢福祉課
2-4	高齢者見守り生活支援事業	地域密着型の介護予防体制の構築と「新しい生活様式」へ対応するため、日常生活に欠かせない買い物の支援と高齢者への声かけを移動販売車で実施し、地域の高齢者を見守りながら買い物をサポートする。	高齢福祉課

2-5	地域生活支援事業	障がいのある方を対象に、日常生活用具の給付や相談支援員の派遣、手話等による意思疎通の支援、訪問入浴や日中一時預かりサービスの提供などを行い、自立した日常生活や社会生活を支援する。また、障がいのある方の将来や親亡き後などの緊急時に備えるため、障がい者基幹相談支援センターにコーディネーターを配置し、要支援者の掘り起こしや相談支援、関係事業所との受入れ調整など、地域生活支援体制の整備を推進する。	社会福祉課
2-6	ひきこもり自立支援事業	ひきこもりなど社会的に孤立しがちな方の自立に向けて、相談支援センターTUNAG(つなぐ)を設置し相談に応じるとともに、関係機関と連携し必要な支援へ繋げていく。また、若者に居場所(ユースプレイス)を提供し、各種プログラムを通して社会性を身に付けさせ、就労意欲の向上を図っていく。	社会福祉課
5-4	地方バス路線維持対策事業	市民の日常生活に不可欠な路線バスの運行を維持するため、バス事業者に対し補助金を交付する。	企画政策課
5-4	循環バス運行事業	市民の日常生活に必要な地域公共交通を確保するため、白河市循環バスを運行する。	企画政策課
5-4	地域内移動支援事業	運転免許証を持たない高齢者(75歳以上)や障がい者の日常生活を支える移動手段を確保するため、バス及びタクシー運賃の一部を助成する。	企画政策課
5-4	予約方乗合タクシー実証実験事業	利便性が高く、効率的な公共交通の導入を検討するため、表郷・大信・東地域において、デマンド方式による乗合タクシーを試験的に運行する。	企画政策課

